

令和8年1月21日 時点

自治体経営改善実施計画に基づく

事務事業の精査と見直しに係る検討状況について

番号	部等名	課等名	細々目名称	見直し対象事業	見直しの観点				備 考
					対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地	
1	市長公室	都市戦略室	盛岡ブランド確立事業	ブランド確立事業		○	○		
2	市長公室	都市戦略室	移住・定住・交流人口対策事業	移住支援金の一部		○		○	
3	市長公室	広聴広報課	市民アンケート調査事業	集計作業等業務委託の一部		○			
4	市長公室	広聴広報課	市政広報活動事業（広報もりおか）	町内会印刷物配達業務委託の一部、ポスティング業務委託の一部		○			
5	市長公室	広聴広報課	市政広報活動事業（記者会見動画）	市長記者会見の動画編集	○	○			
6	総務部	危機管理防災課	防災施設整備事業	ドローン操作研修費	○	○			
7	総務部	危機管理防災課	東日本大震災復興推進事業	復興推進事業全般（一般財源での実施）		○			
8	総務部	消防対策室	消防施設整備事業	消防屯所の建設		○			
9	総務部	職員課	派遣研修事務	派遣研修（市町村アカデミー）の一部		○			
10	総務部	新市庁舎整備室	市庁舎整備推進事務	市庁舎整備基金積立金		○			
11	市民部	市民協働推進課	せきれい関係事業	地域活動バス「せきれい」の運行	○	○			
12	市民部	市民協働推進課	市民運動総括事業	世界につながるまち盛岡市民会議事業補助金（うち一般推進事業費）	○	○			
13	市民部	男女共同参画推進室	男女共同参画意識啓発事業	女性活躍推進事業（新規事業に統合）			○		
14	市民部	医療助成年金課	寡婦等医療費給付事業	寡婦等医療費給付事業		○			
15	交流推進部	文化国際課	友好都市等交流事業	友好都市との交流事業に係る旅費等		○			
16	交流推進部	文化国際課	芸術文化活動振興事業	盛岡国際俳句大会共催負担金		○			
17	交流推進部	文化国際課	芸術文化活動振興事業	盛岡文士劇公演共催負担金		○			
18	交流推進部	スポーツ推進課	指導者養成事業	スポーツ推進委員協議会事業費補助金		○			
19	交流推進部	スポーツ推進課	スポーツ活動機会提供事業	モリウォーカー運用保守業務委託		○			
20	交流推進部	スポーツツーリズム推進室	競技大会等開催事業（シティマラソン）	シティマラソン実行委員会負担金		○			
21	交流推進部	スポーツツーリズム推進室	競技大会等開催事業（川下り）	川下り実行委員会負担金	○	○			
22	交流推進部	スポーツツーリズム推進室	スポーツ大会・合宿誘致事業	スポーツ合宿費補助		○			
23	交流推進部	観光課	歴史的街並み保存活用事業	大慈寺地区観光推進事業業務委託、歴史的街並み保存活用推進協議会補助金		○			
24	交流推進部	観光課	観光客誘致宣伝事業	おもてなし推進協議会負担金（事業費分）		○			
25	交流推進部	観光課	観光客誘致宣伝事業	開運橋ライトアップ		○			
26	交流推進部	観光課	観光客誘致宣伝事業	新聞・旅行雑誌等広告料		○			
27	交流推進部	観光課	観光客誘致宣伝事業	盛岡広域フィルムコミッション負担金		○			
28	交流推進部	観光課	大型観光キャンペーン事業	花車を活用したPR業務委託		○			
29	交流推進部	観光課	まつり・イベント振興事業	もりおか街なかイルミネーション		○			
30	交流推進部	観光課	まつり・イベント振興事業	さくらまつり企画運営業務委託		○			
31	環境部	環境企画課	自然環境等保全事業	日本自然保護協会負担金		○			
32	環境部	環境企画課	地球環境啓発事業	環境部ポータルサイト（ecoもりおか）		○			
33	環境部	資源循環推進課	ごみ減量等市民運動支援事業	資源集団回収優良団体表彰		○			
34	環境部	資源循環推進課	事業系ごみ減量等推進事業	搬入物調査委託		○			
35	保健福祉部	地域福祉課	総務事務	会計年度任用職員△1人	○				
36	保健福祉部	障がい福祉課	地域生活支援事業	障がい者スポーツ大会		○			
37	保健福祉部	障がい福祉課	地域生活支援事業	スポーツ振興支援事業（初心者講習会）		○			
38	保健福祉部	障がい福祉課	緊急通報システム設置事業	民間受信施設業務委託料	○				
39	保健福祉部	長寿社会課	高齢者住宅整備資金貸付事業	高齢者住宅整備資金貸付金	○				
40	保健福祉部	長寿社会課	敬老バス運行事業	敬老バス運行業務委託料		○			
41	保健福祉部	長寿社会課	老人スポーツ振興事業	地区老人スポーツ大会費補助金	○	○			
42	保健福祉部	長寿社会課	【介護保険費特別会計】任意事業	配食サービス事業【介護保険費特別会計】		○	○		

番号	部等名	課等名	細々目名称	見直し対象事業	見直しの観点				備 考
					対象者減少	手段、予算に 検討の余地	類似事業へ の統合	上乗せ、横出し規 模に検討の余地	
43	保健福祉部	長寿社会課	【介護保険費特別会計】任意事業	家族介護慰労金支給事業	○	○			
44	保健所	企画総務課	総務事務	公衆浴場設備改善事業補助金	○				
45	保健所	企画総務課	総務事務	窓口案内員（会計年度任用職員）の廃止		○			
46	保健所	企画総務課	医師等養成事業	盛岡市医師会附属看護学院事業費補助金	○	○			
47	保健所	企画総務課	保健所管理運営事業	都南地区保健センターの廃止	○	○			
48	保健所	健康増進課	保健活動事業	保健推進員協議会事業費補助金		○			
49	保健所	健康増進課	保健活動事業	献血推進協議会事業費補助金		○			
50	保健所	健康増進課	健康教育事業	ウォーキング教室		○			
51	保健所	健康増進課	もりおか健康得とくポイント事業	健康教室等の参加者に対するMORIO-POINT付与		○			
52	保健所	健康増進課	精神保健福祉事業	インターネットリストティング広告		○			
53	保健所	指導予防課	感染症予防事業	新型コロナウイルス感染症に係る医療費		○			
54	保健所	生活衛生課	食品衛生指導事業	食品等の検査委託（残留農薬、食品添加物）		○			
55	保健所	生活衛生課	動物愛護事業	犬の飼い方・しつけ方教室		○			
56	子ども未来部	子ども青少年課	青少年施策推進事業	子ども会スポーツ大会共催負担金・児童福祉週間行事共催負担金		○			
57	子ども未来部	子ども青少年課	地域児童クラブ等運営事業	放課後児童クラブ利用料補助金（低所得者等の利用料助成）		○			R8当初予算での見直しなし
58	子ども未来部	子ども青少年課	母親クラブ活動育成事業	母親クラブ活動育成費補助金		○			
59	子ども未来部	子ども青少年課	子ども未来基金事業	子ども・子育て支援事業補助金		○			
60	子ども未来部	子育てあんしん課	私立児童福祉施設運営費助成事業	副食費助成事業		○		○	R8当初予算での見直しなし
61	子ども未来部	子育てあんしん課	待機児童解消強化事業	私立保育所等定員強化推進事業	○	○			
62	子ども未来部	子育てあんしん課	子育てのための施設等利用給付事業	幼稚園副食費補足給付事業		○		○	R8当初予算での見直しなし
63	子ども未来部	母子健康課	母子保健事業	乳幼児栄養食品支給（低所得者向けの月1缶の粉ミルク配付）		○			
64	子ども未来部	母子健康課	母子保健事業	都南総合支所の母子手帳交付担当職員		○			
65	子ども未来部	母子健康課	絵本の読みきかせ事業	絵本の読みきかせ事業		○			
66	商工労働部	経済企画課	勤労者対策事業	盛岡地区勤労者協議会事業費補助金		○			
67	商工労働部	経済企画課	勤労者対策事業	都南労務改善協議会補助金		○			
68	商工労働部	経済企画課	雇用対策推進事業	学生向け就職情報イベント	○	○			
69	商工労働部	経済企画課	雇用対策推進事業	U・Iターンフェアin東京への参加費		○			
70	商工労働部	経済企画課	商業振興事務	中小企業者人材育成支援事業		○			
71	商工労働部	経済企画課	商店街等指導事業	盛岡市商店街連合会視察同行経費		○			
72	商工労働部	経済企画課	商店街等指導事業	商店街等魅力強化支援事業		○			
73	商工労働部	経済企画課	タウンマネージメント機関支援事業	盛岡市タウンマネージメント機関支援事業補助金		○			
74	商工労働部	経済企画課	商工団体育成事業	盛岡商工会議所事業費補助金		○			
75	商工労働部	経済企画課	商工団体育成事業	盛岡市商店街連合会事業費補助金		○			
76	商工労働部	経済企画課	商工団体育成事業	盛岡市たばこ販売協議会事業費補助金		○			
77	商工労働部	経済企画課	盛岡三大麺普及事業	全日本わんこそば選手権開催負担金		○			
78	商工労働部	ものづくり推進課	工業振興事業	製造業及び情報サービス業市場開拓等事業補助金		○			
79	商工労働部	ものづくり推進課	ものづくり人材育成事業	高校生を対象とするセミナー講師謝金			○		
80	商工労働部	ものづくり推進課	工業用地確保推進事業	企業誘致活動支援業務委託		○			
81	商工労働部	ものづくり推進課	産業支援センター管理運営事業	産業支援センター（廃止も含めた検討）	○	○			
82	商工労働部	ものづくり推進課	産業支援事業	产学共同研究事業等補助金		○			
83	商工労働部	ものづくり推進課	地場・伝統産業振興事業	もりおか物産展実行委員会負担金		○			
84	商工労働部	ものづくり推進課	地場・伝統産業振興事業	手づくり村工房まつり			○		

番号	部等名	課等名	細々目名称	見直し対象事業	見直しの観点				備 考
					対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地	
85	商工労働部	ものづくり推進課	地場・伝統産業振興事業	南部鉄器まつり		○			
86	農林部	農政課	有害鳥獣対策事業	狩獵免許取得費補助金	○	○			
87	農林部	農政課	農業近代化資金等利子補給事業	農業近代化資金利子補給		○		○	
88	農林部	農政課	食育推進事業	食育推進事業負担金			○		
89	農林部	食と農の連携推進室	食と農のバリューアップ推進事業	食と農のバリューアップ推進事業全般		○			
90	農林部	林政課	国土調査事業（補助）	地籍調査測量業務委託		○			
91	農林部	林政課	森林保全事業	森林保全巡視業務委託・山火事防止広報委託		○			
92	農林部	林政課	カモシカ食害対策事業	カモシカ食害防除作業委託		○			
93	農林部	林政課	平成市民の森整備事業（単独）	平成市民の森（園路刈払作業等業務委託等）		○			
94	農林部	農政課（中央卸売市場）	中央卸売市場費特別会計への繰出金	一般会計繰出金		○			
95	建設部	道路建設課	社会資本整備総合交付金事業	道路整備経費全般（財源の種別問わず）		○			
96	建設部	河川課	都市基盤河川改良事業（交付金）	南川改修整備費		○			
97	建設部	建築住宅課	公営住宅ストック総合改善事業	長寿命化工事（住宅使用料100%充当）		○			
98	都市整備部	都市計画課	まちづくりアドバイザー関係事務	まちづくりアドバイザー派遣		○			
99	都市整備部	都市計画課	空き家等対策事業	空き家バンク（関連する補助金等含む）		○			
100	都市整備部	都市計画課	内丸地区再整備事業	（仮称）内丸プラン作成業務委託		○			
101	都市整備部	景観政策課	都市景観形成指導事業	盛岡市都市景観シンポジウム・都市景観賞		○			
102	都市整備部	公園みどり課	公園等維持管理総務事務	いしがきミュージックフェスティバル負担金		○			
103	都市整備部	公園みどり課	公園等維持管理総務事務	盛岡城ライトアップ事業負担金		○			
104	都市整備部	公園みどり課	街路樹等維持管理事業	西仙北街路樹維持管理業務委託		○			
105	都市整備部	公園みどり課	花と緑のまちづくり事業	ハンギングバスケットの市直営部分の原材料費		○			
106	都市整備部	公園みどり課	花と緑のまちづくり事業	花と緑の相談員	○	○			
107	都市整備部	公園みどり課	都市公園整備事業（単独）	街区公園整備		○			
108	玉山総合事務所	総務課	財産管理事務	大野台ビレッジ管理経費	○	○			
109	玉山総合事務所	総務課	自動車管理事務	庁用バス運行管理業務		○			
110	玉山総合事務所	総務課	コミュニティ施設管理運営事業	コミュニティセンター長寿命化工事		○			
111	玉山総合事務所	産業振興課	農業生産対策事業	農業用廃プラスチック適正処理推進協議会負担金		○			
112	玉山総合事務所	産業振興課	畜産振興事業	種雄牛馬管理事業費補助金	○	○			
113	玉山総合事務所	住民福祉課	交通安全啓発事業	玉山地域交通安全防犯協会連合会補助金		○			
114	玉山総合事務所	住民福祉課	地域生活支援事業	講演会講師		○			
115	教育委員会	学校教育課	生徒指導強化推進事業	盛岡地域生徒指導研究推進協議会事業費補助金		○			
116	教育委員会	生涯学習課	社会教育促進事業	中学生社会参加活動促進事業リーダー研修会事業費		○			
117	教育委員会	歴史文化課	文化財保護事業	無形民俗文化財保存連絡協議会活動事業補助金		○			
118	教育委員会	中央公民館	管理運営事業	会計年度任用職員△1人（太田分館長）		○			
119	教育委員会	中央公民館	太田分館活動事業	太田分館活動事業		○			
120	財政部	財政課（市立病院）	病院事業会計への負担金、貸付金及び出資金	精神医療収支差額負担		○			
121	財政部	財政課（市立病院）	病院事業会計への負担金、貸付金及び出資金	リハビリテーション医療収支差額負担		○			
122	財政部	財政課（市立病院）	病院事業会計への負担金、貸付金及び出資金	感染症医療収支差額負担		○			
123	財政部	財政課（上下水道局）	下水道事業会計への負担金	雨水処理維持管理経費		○			

20 件 115 件 6 件 4 件

No.	見直し対象事業名		
1	ブランド確立事業		
部等名	課等名	見直し時期	
市長公室	都市戦略室	R 9～	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し	0	0	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○	○	
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等		○	
事業概要（取組内容と効果）			
市民一人一人が自分たちのまちに対し誇りや愛着を抱く「シビックプライド」の醸成と、盛岡の価値や魅力を積極的に市外に発信する「シティプロモーション」の推進により、盛岡ブランドの市内外への一層の浸透を図ることで、「盛岡が好き」と答える市民の割合、移住者及び関係人口の増加を目指すもの。			
見直しの理由、内容等			
既存会議体である「盛岡ブランド市民推進会議」及び「盛岡ブランド市民推進委員会」において、重複している所掌内容の集約化などにより、会議体の一元化を図るほか、効果的なシティプロモーションの推進に向けて、両組織における事業費の総合的な見直しについても検討する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活に直接的な影響は生じないが、盛岡ブランド推進事業を市民と協働で実施してきた経緯を尊重しながら、会議体の統合については、市民の「シビックプライド」醸成に関する取組が後退しないよう慎重に進めることとする。			

No.	見直し対象事業名		
2	移住支援金の一部		
部等名	課等名	見直し時期	
市長公室	都市戦略室	R 8～	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	300	300	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		○
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等	○	○	
事業概要（取組内容と効果）			
国、県と連携し、東京圏への一極集中の是正と中小企業等の人手不足解消を目的とし、東京圏から本市に移住し就業又は起業した方の経済的負担を軽減する「盛岡市移住支援金」を支給しているが、市の区域内へのU I Jターンの促進を図ることを目的にUターン、Iターン又はJターンをした者に対して、U I Jターン促進支援金10万円を上乗せ支給することで、本市への移住促進を図るもの。			
見直しの理由、内容等			
移住支援制度のうち「盛岡市U I Jターン促進支援金（10万円）」は、国や県が行う地方創生移住支援事業（移住支援金）への上乗せをして支給しているが、移住者の動機付けの点で事業効果が当初の見込みよりも低かったことから、廃止し、より高い効果が得られる移住施策を検討することとする。			
今後の見通し、市民生活への影響			
U I Jターンに特化した支援金は廃止しても、市民生活への直接的な影響は生じない。			
移住定住施策については、盛岡ならではの取組である「盛岡という星でプロジェクト」を引き続き実施するほか、他自治体との差別化を図ったより高い効果が得られる事業を検討し、選ばれる都市となることを目指す。			

No.	見直し対象事業名		
3	集計作業等業務委託の一部		
部等名	課等名	見直し時期	
市長公室	広聴広報課	R 8～	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し	202	202	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>市政に対する市民の声をアンケート方式により収集し、市政運営の基礎資料とするため、関係帳票の発行及び集計作業を業務委託により実施している。</li> <li>市の各種計画等の基礎資料とするための調査であり、即時的な効果は少ないが、各種計画等の策定等に活用されている。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
現行予算額での委託先が見つからないことから、委託内容を見直し、一部作業を職員が行う。			
今後の見通し、市民生活への影響			
<ul style="list-style-type: none"> <li>職員の作業となるが、効率的に作業を進めるよう工夫する。</li> <li>市民生活への直接的な影響は生じない。</li> </ul>			

No.	見直し対象事業名		
4	町内会印刷物配達業務委託の一部、ポスティング業務委託の一部		
部等名	課等名	見直し時期	
市長公室	広聴広報課	R 8～	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し	21,000	11,000	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>広報もりおかの配布方法は、町内会配布又は業者による個別配布を町内会・自治会単位で選択している。見直し対象事業は、町内会配布の配布担当者への配達と業者による個別配布の業務委託である。</li> <li>市政情報等を全世帯に届けることができる。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
デジタル媒体と紙媒体の連携・併用等により、市政情報を市民に効果的かつ継続的に届けるため、広報もりおか発行を現行の月2回発行から月1回発行に見直すことに伴い、配布回数が年間24回から12回に減回になるもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
<ul style="list-style-type: none"> <li>広報配布を担っている町内会・自治会の負担や配布業者的人材確保の負担を軽減することができる。</li> <li>ホームページの再設計、SNS活用のさらなる推進や広報もりおかの内容見直しにより、市政情報の到達度や市民満足度が高まるよう留意する。</li> </ul>			

No.	見直し対象事業名		
5	市長記者会見の動画編集		
部等名	課等名	見直し時期	
市長公室	広聴広報課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	0	0	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
○	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍の中、感染症に対する市長メッセージの配信と市政への関心を高めるために令和3年度に動画の録画配信を導入し、動画編集を業務委託した。令和7年度は、事業を一旦休止している。</li> <li>市長メッセージを映像と音声で身近に届けることが可能となったが、近年はSNS等、情報発信・入手手段も多様化している。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
他媒体で発信済の内容であり、再生回数も極めて少ないとから、動画編集業務委託を廃止する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
<ul style="list-style-type: none"> <li>記者会見のテキストを速やかにホームページに掲載する。</li> <li>市政情報のより効果的な発信については、SNS等の多様な情報発信手段を活用する。</li> <li>市民生活への大きな影響は生じない。</li> </ul>			

No.	見直し対象事業名		
6	ドローン操作研修費		
部等名	課等名	見直し時期	
総務部	危機管理防災課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	375	375	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
○	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
災害時において、被災地域の全体像や孤立地域の状況を把握し、避難情報や応急対策に係る意思決定を迅速化するほか、通常業務においても、目視困難な公有財産等の鳥瞰的状況把握により事務の迅速かつ的確な執行が行えるようするため、平成30年度から無人航空機（ドローン）を導入するとともに、操縦者の育成を行っている。			
見直しの理由、内容等			
令和7年10月時点で操作研修を受講した職員は30人在籍しており、これまでドローンの使用実績から、現在の30人体制で対応可能な状況にあるため、いったん新規受講を休止するもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への大きな影響は生じない。			
国や県の動向に合わせ免許取得者への訓練・研修等による育成を進め、災害発生直後の活動ができる体制を維持する。			

No.	見直し対象事業名		
7	復興推進事業全般（一般財源での実施）		
部等名		課等名	見直し時期
総務部		危機管理防災課	R 8～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
方法・対象見直し		0	0
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
「東日本大震災に係る盛岡市復興推進の取組方針（発展期編）」に基づき、被災地の復興に向けた活動を後押しとともに、盛岡市内において生活・事業の再建に取り組む被災者等に対し、情報提供や生活相談等のきめ細やかな支援を行ってきたもの。			
見直しの理由、内容等			
取組方針の取組期間が令和7年度まで終了することから国の交付金を活用した事業は終了とするもの。また、周年追悼行事については、令和8年度は、クラウドファンディング型ふるさと納税により経費を確保し実施するもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への大きな影響は生じない。 予算規模が縮小となった場合も、令和8年度は市民協働による周年追悼行事を実施することとしたい。			

No.	見直し対象事業名		
8	消防屯所の建設		
部等名		課等名	見直し時期
総務部		消防対策室	R 9～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		68,870	11,070
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
普通建設事業費			
事業概要（取組内容と効果）			
・盛岡市消防屯所等個別施設計画に基づき、築後40年を目安に築年数の古い順から消防屯所の建て替えを実施するもの。 ・老朽化により生じた施設の不具合が改善されるとともに、団員が活動する上で、環境の改善が図られるもの。			
見直しの理由、内容等			
屯所建設に係る特定財源である緊急防災・減災事業債が令和7年度で終了した場合、多額の一般財源が必要となることから、令和8年度整備予定の羽場消防屯所のあとは、屯所の建て替えを延期するもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
既設の消防屯所の機能は失われず、市民生活への大きな影響は生じない。 施設建て替え延期に伴い必要となる施設修繕料の予算を確保し、適正な維持管理を行う必要がある。			

No.	見直し対象事業名		
9	派遣研修（市町村アカデミー）の一部		
部等名		課等名	見直し時期
総務部		職員課	R 8～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
方法・対象見直し		420	389
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
<p>・職員一人ひとりの能力を引き出し、組織力の向上を図るため、内部研修では習得が難しい専門知識や政策形成能力を学ぶことのできる市町村アカデミーへ職員を派遣するもの。</p> <p>・様々な分野の科目へ職員を派遣し、専門的な知識を習得する機会として有効であり、職員個々の能力開発及び組織力の向上に寄与している。</p>			
見直しの理由、内容等			
業務への直接的な効果を考慮すれば、研修科目によっては隔年での受講でも足りることから、対象を縮小する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
<p>市民生活への直接的な影響は生じない。</p> <p>職員が専門知識や政策形成能力を習得する機会は、一定程度確保する。</p>			

No.	見直し対象事業名		
10	市庁舎整備基金積立金		
部等名		課等名	見直し時期
総務部		新市庁舎整備室	R 8～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		200,307	200,307
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
積立金			
事業概要（取組内容と効果）			
<p>新しい庁舎の整備に向けて、将来世代の財政負担軽減を目的として事業費の一部を積み立てるもの。</p> <p>平成23年度から毎年度積み立てており、令和7年度末時点での想定残高は約33億円である。</p>			
見直しの理由、内容等			
財政状況を考慮して基金への積立を当面休止する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
<p>市民生活への直接的な影響は生じない。</p> <p>整備予定地の検討等の進捗に応じ、時機をみて再開予定</p>			

No.	見直し対象事業名		
11	地域活動バス「せきれい」の運行		
部等名	課等名	見直し時期	
市民部	市民協働推進課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	509	509	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
○	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>町内会・自治会等の地縁団体や市民活動団体等が日帰りで研修を行う際に、運転手付きでバスを無償貸し出しうる（県内全域が運行範囲）。</li> <li>市民活動の活性化や地域社会のふれあいを推進し、市民生活の向上に寄与している。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
利用件数がピーク時の半数以下となり、新規利用団体の減少及び利用団体の固定化が進むなど、効果が限定的となってしまっている状況であり、また、車両の維持や更新に多額の費用を要することなども勘案し、事業を廃止しようとするもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
地縁団体や市民活動団体が、研修活動に無料で利用できるバスがなくなり、民間事業者等のバスを利用する必要がある。			

No.	見直し対象事業名		
12	世界につながるまち盛岡市民会議事業補助金（うち一般推進事業費）		
部等名	課等名	見直し時期	
市民部	市民協働推進課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	500	500	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
○	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>「世界につながるまち盛岡」市民会議（旧称「あすを築く盛岡市民運動実践協議会」）が行う事業に要する経費に対して補助金を交付するもの。</li> <li>本市の市民運動の育成・推進の中心的役割を担う団体を支援することにより、市民運動の育成に寄与している。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
当該事業は、助成事業と主催事業から構成されているが、財政状況を考慮して、このうち主催事業（市民運動推進イベント）に相当する分の補助金を当面減額することとし、当該期間中の推進イベントの休止について、調整を行う。			
今後の見通し、市民生活への影響			
"世界につながるまち盛岡"市民会議の取組を紹介する推進イベントの開催は難しいが、盛岡の魅力を再認識し、国内外へ発信する構成団体の取組を引き続き支援する。なお、推進イベントでは、会員団体の活動紹介ポスターを掲示するなど活動紹介の場を設けてきたが、同会ホームページでの会員団体の情報発信強化などの代替手段の確保により、推進イベント休止による会員団体への直接的な影響を最小限にするよう努める。			

No.	見直し対象事業名		
13	女性活躍推進事業（新規事業に統合）		
部等名	課等名	見直し時期	
市民部	男女共同参画推進室	R 8～	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
事業統合	344	173	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
		○	
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>企業における女性の活躍推進を目的に、セミナーやフォーラム等の開催に係る講師謝金等を支出するもの。</li> <li>企業において女性の活躍を促進するのみならず、多様な人材が働きやすい職場環境の整備にも資するもの。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
新規事業として実施を予定している「若者・女性に選ばれる職場形成推進事業」に統合する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
新規事業を通じて、商工労働部と連携しながらアンコンシャス・バイアスの解消等に取り組むことにより、誰もが安心して働くことができる職場づくりを支援することで、多様な人材の活躍をさらに推進する効果が期待できる。			

No.	見直し対象事業名		
14	寡婦等医療費給付事業		
部等名	課等名	見直し時期	
市民部	医療助成年金課	R 9～	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	34,608	33,762	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
扶助費			
事業概要（取組内容と効果）			
健康保険で診療を受けたときに支払った一部負担額から、1レセプトあたり入院2,500円、入院外750円の自己負担額を控除した額を助成している（非課税世帯は全額助成）			
寡婦等に対して医療費の一部負担額を給付することで、心身の健康を保持し、生活の安定を図り、福祉の増進が図られた。			
見直しの理由、内容等			
既に事業の廃止を決定しており、令和7年3月末をもって資格の新規認定を終了している。			
今後の見通し、市民生活への影響			
令和7年7月31日診療分までを給付対象とし、令和7年8月1日以降の医療費については給付しないこととしている。			
なお、受診月の翌月から1年間は給付申請が可能である（令和8年度まで予算措置を要する。）。			

No.	見直し対象事業名		
15	友好都市との交流事業に係る旅費等		
部等名		課等名	見直し時期
交流推進部		文化国際課	R 8 ~
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		345	345
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
友好都市を提携している国内都市（うるま市、文京区）等との交流において、周年をはじめとする定期あるいは機会を捉えて実施することにより、関係性を強め、交流をさらに深めることを目的とする。互いの友好親善と相互理解が進み、民間交流による産業や教育など幅広い分野が発展する効果があるもの。また、盛岡の魅力の発信や再認識にもつながっているもの。			
見直しの理由、内容等			
令和8年度は、いずれの友好都市とも周年に当たらず、また、他都市と新たに友好都市提携を結ぶ予定がないことから、旅費等が発生する交流事業を休止する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響は生じない。			
周年においては、記念事業の実施を検討するほか、これまでに築いた関係性を維持するため、各分野における交流を支援するとともに、オンライン交流の活用などにより、継続的な関係構築に努める。			

No.	見直し対象事業名		
16	盛岡国際俳句大会共催負担金		
部等名		課等名	見直し時期
交流推進部		文化国際課	R 9 ~
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		5,180	3,080
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
・「盛岡題」と「英語部門」を特色とする「盛岡国際俳句大会」を開催するため、負担金を支出するもの。			
・盛岡での開催を理由として投句する人が3割を占めているほか、市外・県外からの当日の来場者が約5割となっており、盛岡の魅力を発信したり、魅力に気づいたりする機会になっている。			
見直しの理由、内容等			
市制施行130周年記念事業として盛岡の魅力を発信するという所期の目的を果たした後も毎年継続してきたが、収入のうち受益者負担が14%にとどまっており、市からの負担金収入に大きく依存した運営となっている。他に収入の見込みもないことから、負担金の支出及びステージ形式による大会開催を廃止する方向で検討する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響は生じない。			
今後の開催形態を含めた大会の方向性については、実行委員会においてR9に向けて検討のうえ判断する。			

No.	見直し対象事業名		
17	盛岡文士劇公演共催負担金		
部等名		課等名	見直し時期
交流推進部		文化国際課	R 9～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
方法・対象見直し		0	0
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>作家やアナウンサーが盛岡弁で演じる冬の風物詩「盛岡文士劇公演」を実施するため、負担金を支出するもの。</li> <li>平成7年の復活以来継続しており、長年に渡って公演されている全国唯一の文士劇は盛岡の演劇文化の象徴であり、演劇のまち盛岡が誇るブランドとして親しまれている。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
来場者アンケートにおいて「公演時間が長い」「夜遅くまでかかる」といった意見が出ていることから、公演内容見直しを実行委員会において検討中である。			
見直し内容に応じて市からの負担金の見直しを検討する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響は生じない。			
実行委員会の判断により公演内容（2部制から1部制、口上の廃止などによる時間短縮）が見直される見通しである。			

No.	見直し対象事業名		
18	スポーツ推進委員協議会事業費補助金		
部等名		課等名	見直し時期
交流推進部		スポーツ推進課	R 8～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
方法・対象見直し		0	0
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
盛岡市スポーツ推進委員協議会の運営を行うため、予算の範囲内で補助を実施するもの。			
見直しの理由、内容等			
本補助金の対象経費のうちスポーツ推進委員の研修会参加に係る旅費については、参加者が固定化している状況がみられ、事業効果が限定的である。			
より高い効果が得られるよう事業実施方法の見直しを要する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響は生じない。			
幅広い参加者が研修会に参加できるような方法を令和7年7月の理事会で提案、了承されており、令和8年度から見直し予定としている。			

No.	見直し対象事業名		
19	モリウォーカー運用保守業務委託		
部等名	課等名	見直し時期	
交流推進部	スポーツ推進課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	3,155	3,155	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
市民の健康づくりの意欲の喚起及び運動習慣定着のため、スマートフォン等で活用できるアプリケーション「MORI-WALKER」の管理及び運営の委託をするもの。			
また、ウォーキング等の健康づくり活動で得られる健康ポイントから、抽選で地域通貨「MORIO Pay」ポイントを付与し、市内の地域経済の循環を推進するもの。			
見直しの理由、内容等			
同じような機能をもつウォーキングアプリが他に存在していること、独自のアプリは汎用性が高いアプリと比較し、運営費用が嵩むこと、ダウンロード数が増加すれば費用も増額することから、廃止を検討する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
モリウォーカーの利用者には影響が生じる。 SNSや市ホームページなどを通じて、気軽に取り組めるウォーキングの健康増進の効果を紹介しつつ、市民へ汎用のウォーキングアプリなどを活用したウォーキングの取組を促す。			

No.	見直し対象事業名		
20	シティマラソン実行委員会負担金		
部等名	課等名	見直し時期	
交流推進部	スポーツツーリズム推進室	R 9 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	35,000	21,832	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
・市民の健康増進と賑わいの創出のため、いわて盛岡シティマラソンに負担金を支出するもの。 ・参加者の約半数が県外であることから、交流人口の拡大と地域経済の消費拡大に寄与している。			
見直しの理由、内容等			
盛岡市の負担金が高額であるのに対し、さんさ踊りなどの他の事業と比較して交流人口の拡大に対する費用対効果が低いほか、事務局業務や当日に職員の多大な負担を伴う現状を考慮し、市としての負担金について見直しを検討する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
大会の継続には、運営方法の見直しや協賛金獲得が必要となる。 継続に向けた調整を行う場合は、市としても可能な限り協力する。			

No.	見直し対象事業名		
21	川下り実行委員会負担金		
部等名	課等名	見直し時期	
交流推進部	スポーツツーリズム推進室	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	300	300	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
○	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の活性化、観光振興、スポーツを通じた交流促進、水と親しむ機会の創出などを目的として、盛岡・北上川ゴムボート川下り大会の開催に係る負担金を支出するもの。</li> <li>世界一参加者の多いボートレースとして記録を持ち、盛岡の夏の風物詩として長年親しまれてきた。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
度重なる赤字補填、職員負担等を考慮すれば、継続は困難と思われることから、市としての負担金の見直しを検討する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
レジャーの多様化やゴムボート所有者の減少による参加者減とそれに伴う協賛の減少のほか、人件費や物件費の高騰、レンタルボートの老朽化など、様々な要因により継続は困難と思われる。 民間団体で継続に向けた調整を行う場合は、市としても可能な限り協力する。			

No.	見直し対象事業名		
22	スポーツ合宿費補助		
部等名	課等名	見直し時期	
交流推進部	スポーツツーリズム推進室	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し	0	0	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
交流人口の拡大と競技力の向上のため、盛岡広域圏のスポーツ施設を利用して市内に宿泊するスポーツ合宿に対し、宿泊費と圏内交通費の一部を補助するもの。 年々利用者が増加しており、交流人口の拡大に寄与している。			
見直しの理由、内容等			
競技力の向上の効果が見えづらいことから、手段を見直す必要がある。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響は生じない。 更なる競技力の向上につながる補助要件の見直しに向けて検討する。			

No.	見直し対象事業名				
23	大慈寺地区観光推進事業業務委託、歴史的街並み保存活用推進協議会補助金				
部等名	課等名	見直し時期			
交流推進部	観光課	R 8～			
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）			
方法・対象見直し	1,943	1,943			
見直しの観点					
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地		
	○				
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P			
物件費					
事業概要（取組内容と効果）					
歴史的街並み保存活用事業として、大慈寺地区の観光推進を目的にNPO法人盛岡街並み塾に観光案内とイベントの企画運営などを業務委託するほか、地元町内会・自治会などを構成員とする歴史的街並み保存活用推進協議会に補助金を助成している。歴史的街並みが残る大慈寺地区は本市の大切な観光資源であり、まち歩き観光のスポットにもなっていることから、観光案内や情報発信のほか、地域の魅力を向上させるイベントなどの取組は欠かせないものとなっている。					
見直しの理由、内容等					
大慈寺地区観光推進事業業務委託の一つである大慈清水御休み処の観光案内機能は、同様の機能を持つ近接のもりおか町家物語館に集約可能と判断して段階的に集約を進め、委託料を減額する。					
歴史的町並み保存活用推進協議会補助金は、継続する。					
今後の見通し、市民生活への影響					
市民生活への直接的な影響はない。					
機能の集約及び歴史的町並み保存活用推進協議会事業費の継続により、歴史的街並みの保存活用は引き続き推進する。					

No.	見直し対象事業名				
24	おもてなし推進協議会負担金（事業費分）				
部等名	課等名	見直し時期			
交流推進部	観光課	R 8～			
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）			
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	21,500	21,500			
見直しの観点					
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地		
	○				
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P			
補助費等	○	○			
事業概要（取組内容と効果）					
ニューヨーク・タイムズ紙掲載を契機として、より一層の観光客誘致やおもてなしの向上、観光客受入態勢の向上を図るため、タイ・バンコクや東京圏など、国内外でのプロモーションのほか、街なかさんさの実施などに取り組んでいる。					
令和6年における宿泊観光客数は約101万3千人泊となり、コロナ禍前まで回復してきたほか、外国人宿泊観光客数は約92,000人泊となり、過去最高を更新するなど、着実に成果を上げている。					
見直しの理由、内容等					
東北六市連携事業や盛岡・八幡平広域観光推進協議会などの広域の枠組みによりプロモーションを展開しているため、おもてなし推進協議会が行うプロモーション等の経費は削減し、街なかさんさ踊り実施に係る事業費のみ確保するもの。					
今後の見通し、市民生活への影響					
市民生活への直接的な影響はない。					
東北六市や盛岡・八幡平広域観光推進協議会など他自治体と連携したプロモーションを継続するほか、東北絆まつり開催に合わせた誘致宣传活动を展開する予定であり、引き続き効果的なPRに取り組んでいく。					

No.	見直し対象事業名				
25	開運橋ライトアップ				
部等名	課等名	見直し時期			
交流推進部	観光課	R8~			
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）			
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	704	667			
見直しの観点					
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地		
	○				
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P			
物件費		○			
事業概要（取組内容と効果）					
平成19年から観光客への「おもてなし」などを目的に、盛岡さんさ踊りやもりおかイルミネーションライトの開催期間のほか、希望する団体を募り、ライトアップを実施している。（R7年度（8月時点）：14団体、R6年度：11団体）					
見直しの理由、内容等					
開運橋を美しく照らすことによる観光で来盛するおもてなしの意義はあるものの、誘客効果が限定的であり、費用対効果の観点から、休止とするもの。					
今後の見通し、市民生活への影響					
市民生活への直接的な影響はない。 なお、盛岡駅前商店街のイルミネーション点灯との連携や、大通り・菜園通り方面への橋渡しを行い、観光客の回遊性を高める事業として、誘客効果が高められるような取組に併せて必要な財源の確保策を検討していく。					

No.	見直し対象事業名				
26	新聞・旅行雑誌等広告料				
部等名	課等名	見直し時期			
交流推進部	観光課	R8~			
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）			
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	143	143			
見直しの観点					
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地		
	○				
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P			
物件費		○			
事業概要（取組内容と効果）					
業界紙である「旅行新聞」は、旅行事業者や宿泊事業者など観光に携わる事業者が購読しており、チャグチャグ馬コ、さんさ踊り、盛岡秋まつり山車などの各種コンテンツについて市が実施するプロモーションや商談会で接する事業者以外にも広く訴求するものであり、宣伝効果があるだけでなく、商品造成、誘客に大いに資するものと捉えている。					
見直しの理由、内容等					
費用対効果の測定が難しいことから、一旦、広告掲載は休止し、影響を判断する。					
今後の見通し、市民生活への影響					
市民生活への直接的な影響はない。					

No.	見直し対象事業名		
27	盛岡広域フィルムコミッショング負担金		
部等名	課等名	見直し時期	
交流推進部	観光課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	調整中	調整中	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等		○	
事業概要（取組内容と効果）			
盛岡広域圏が有する様々な魅力を、映画やテレビ等の映像を通じて広く紹介してもらうため、ロケの誘致、ロケに関する情報収集と提供・相談・届出・斡旋等の支援を行い、地域振興に寄与するもの。			
見直しの理由、内容等			
盛岡広域フィルムコミッショング予算の令和6年度繰越金が市からの負担金を上回っていることから、負担金の減額を検討するもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響はない。 過大な繰越金の調整を行うものであり、盛岡広域フィルムコミッショングの活動に影響はない。			

No.	見直し対象事業名		
28	花車を活用したPR業務委託		
部等名	課等名	見直し時期	
交流推進部	観光課	R 9 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	1,634	1,634	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
物件費		○	
事業概要（取組内容と効果）			
平成29年に開始した岩手もりおか復興フェスタや、平成30年の東北絆まつり盛岡開催に向けて東北の復興及び岩手県、盛岡市の魅力発信のため花車によるPRを行ってきた。令和元年以降は盛岡さんさ踊り開催時に花車を活用したPR事業を実施しているもの。			
見直しの理由、内容等			
現在、盛岡さんさ踊り開催中の3日間のみの使用に留まり事業効果が限定的であるほか、維持管理及び修繕に多額の経費を要することから、令和8年度の盛岡市開催の東北絆まつりでのPR活動をもって事業終了とする。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響はない。 PR以外にも、さんさ踊り開催時に輪踊り用のセンターサインとして活用しているが、他団体の花車で代替可能である。			

No.	見直し対象事業名		
29	もりおか街なかイルミネーション		
部等名	課等名	見直し時期	
交流推進部	観光課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	5,000	5,000	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等			○
事業概要（取組内容と効果）			
各事業者や団体などと連携・協力し、街なかに明かりを灯すイルミネーションイベントを令和4年度から開催し、観光客入込客数が減少する冬季の誘客促進及び商店街の賑わいの創出を図ることを目的として実施しているもの。令和6年度の来場者数（メイン会場）は約89,000人であり、冬季間の誘客促進に一定の効果があったものと捉えている。			
見直しの理由、内容等			
令和7年度もりおか街なかイルミネーション実行委員会総会において、実行委員会としての事業は今年度をもって終了とし、令和8年度からは商店街等における自主的な取組として実施する方針となった。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響はない。			

No.	見直し対象事業名		
30	さくらまつり企画運営業務委託		
部等名	課等名	見直し時期	
交流推進部	観光課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し	調整中	調整中	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
物件費			○
事業概要（取組内容と効果）			
4月中旬から下旬の桜が見頃を迎える時期に合わせ、夜桜を楽しむ観桜客のために盛岡城跡公園及び高松公園にぼんぼりの設置やライトアップのほか、観桜客の安全確保及び交通渋滞の緩和を図るため、高松公園において駐車場の交通誘導警備等を行うもの。			
見直しの理由、内容等			
さくらまつりの開催規模や運営体制について内容見直しを行い、削減可能な費用について検討する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
見直し内容によっては、高松公園周辺の渋滞が発生し、市民生活へ影響が及ぶ恐れがあることから、公園管理者との調整が必要となる。			

No.	見直し対象事業名		
31	日本自然保護協会負担金		
部等名	課等名	見直し時期	
環境部	環境企画課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	15	15	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
公益財団法人 日本自然保護協会への負担金、団体会員として会費を支出しているもの。当該法人は自然保護の調査研究、自然観察指導員養成、セミナー開催、冊子の発行（隔月）を行っており、自然環境保全分野における情報収集、職員のスキルアップに活用している。			
見直しの理由、内容等			
会報等による自然保護の取組に関する情報の収集は、情報収集方法としての必要性は低いものと判断し、団体会員を継続しないもの			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響はない。 会報等によって得ていた自然保護の取組等の情報については、今後はWEB等において収集することとする。			

No.	見直し対象事業名		
32	環境部ポータルサイト（ecoもりおか）		
部等名	課等名	見直し時期	
環境部	環境企画課	R 9 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し	493	0	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
かけがえのない環境を未来につなげるため、環境部独自のホームページを制作し、環境に関する情報の集約、発信を行うもの。 市民等が行う環境学習への活用や、イベントの周知啓発に繋がっている。			
見直しの理由、内容等			
市公式ホームページへ移行しても効果は低下しないと判断し、令和8年度に予定されている市公式ホームページの改修に合わせて移行し、その後、廃止する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響はない。 移行後も、引き続き市公式ホームページで情報発信を行う。			

No.	見直し対象事業名		
33	資源集団回収優良団体表彰		
部等名	課等名	見直し時期	
環境部	資源循環推進課	R 8～	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	98	98	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
資源集団回収の実績が優秀である団体を表彰することにより、資源再利用等に関する市民意識の高揚及びごみ減量に資する。			
1人1日あたりの家庭系ごみ排出量（資源を除く）は、「盛岡市一般廃棄物処理基本計画」の減量目標値443gにあと1gまで迫っており、資源集団回収を促進し、資源化及びごみ減量に貢献している。			
見直しの理由、内容等			
資源集団回収優良団体表彰を実施しない場合でも、報奨金の交付等により、資源集団回収の促進は補完できるものと判断し、廃止するもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響はない。			
資源集団回収報奨金等の他の取組によって、引き続き資源集団回収の促進を行っていく。			

No.	見直し対象事業名		
34	搬入物調査委託		
部等名	課等名	見直し時期	
環境部	資源循環推進課	R 8～	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し	102	0	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
事業系ごみの資源化と適正排出を徹底するため、クリーンセンター及びリサイクルセンターに搬入された廃棄物の調査を行っている。			
事業系ごみ排出量は、「盛岡市一般廃棄物処理基本計画」の減量目標を達成している。			
見直しの理由、内容等			
適正排出指導の徹底化が進んでいる状況から調査回数の見直しは可能と判断し、事業系ごみの搬入状況に応じて、実施時期を調整するなど重点化・効率化を図り、年12回から6回に見直すもの			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響はない。			
搬入物調査は継続して実施され、適切な指導が可能である。			

No.	見直し対象事業名				
35	会計年度任用職員△1人				
部等名	課等名	見直し時期			
保健福祉部	地域福祉課	R 9～			
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）			
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	調整中	調整中			
見直しの観点					
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地		
○					
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P			
人件費					
事業概要（取組内容と効果）					
「戦没者等の遺族に対する特別弔慰金」（第12回特別弔慰金）の請求書の受付、岩手県への進達、国債の交付を行う（推計約1,300件）。また、時効による失権者が生じないよう、前回の支給対象者へ制度を周知する。					
見直しの理由、内容等					
第12回特別弔慰金（請求期間：令和7年4月1日から令和10年3月31日まで）の国債交付のピークが令和8年度と見込まれることから、担当する会計年度任用職員の任用期間を令和8年度末までとする。【職員定数の見直しにおいて検討】					
今後の見通し、市民生活への影響					
担当係内で効率的に業務を進め、見直しに係る請求者への影響を最小限に抑える。					

No.	見直し対象事業名				
36	障がい者スポーツ大会				
部等名	課等名	見直し時期			
保健福祉部	障がい福祉課	R 8～			
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）			
方法・対象見直し	0	0			
見直しの観点					
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地		
	○				
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P			
補助費等					
事業概要（取組内容と効果）					
身体障がい、知的障がい、精神障がい、難病の当事者団体と、市社協及び市が「実行委員会」を組織し、障がいのある人同士、また、ボランティアや一般参加者等との交流を目的としたスポーツ大会を開催している。障がいや障がいのある人の理解を得る機会として貴重なイベントと位置付けている。					
見直しの理由、内容等					
障がい者スポーツ関連の事業として、本事業のほかスポーツ振興支援事業（№37、初心者講習会）があるが、現在は別々の内容で実施していることから、両事業に関連性を持たせるよう再構築を行う。					
今後の見通し、市民生活への影響					
市民生活への直接的な影響は生じない。					
スポーツを通じた地域との交流を図る貴重な機会であることから、効果を高められるような手段を検討する。具体的には、大会の実行委員会で当事者団体等とも継続的に協議を行うものとする。					

No.	見直し対象事業名		
37	スポーツ振興支援事業（初心者講習会）		
部等名		課等名	見直し時期
保健福祉部		障がい福祉課	R 8～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
方法・対象見直し		0	0
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
障がい者の社会参加活動の一環として、また、障がいのある、ないによらない市民の交流の機会として、障がいの有無によらず楽しめるスポーツの教室を開催し参加を募る。			
見直しの理由、内容等			
障がい者スポーツ関連の事業として、本事業のほか障がい者スポーツ大会（No.36）があるが、現在は別々の内容で実施していることから、両事業に関連性を持たせるよう再構築を行う。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響は生じない。 スポーツを通じた地域との交流を図る貴重な機会であることから、効果を高められるような手段を検討する。具体的には、スポーツ大会の実行委員会で継続的に協議を行うものとする。			

No.	見直し対象事業名		
38	民間受信施設業務委託料		
部等名		課等名	見直し時期
保健福祉部		障がい福祉課	R 8～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		70	70
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
○			
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
ひとり暮らしの重度身体障がい者の自宅に緊急通報装置を設置し、緊急時の対応と安否確認を行う。（ALSOK㈱に通報管理業務を委託。）			
見直しの理由、内容等			
現在利用中の対象者は、ひとり暮らし高齢者等地域生活サポート事業に移行することから、本事業は廃止する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
現在の対象者が65歳に到達し、長寿社会課所管事業（ひとり暮らし高齢者等地域生活サポート事業）の対象に移行した後の、令和8年度末を以て事業を廃止する予定としていることから、市民生活への直接的な影響は生じない。			

No.	見直し対象事業名		
39	高齢者住宅整備資金貸付金		
部等名		課等名	見直し時期
保健福祉部		長寿社会課	R 9～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		3,221	0
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
○			
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
貸付金			
事業概要（取組内容と効果）			
60歳以上の高齢者と同居（同居予定を含む）する親族が行う、高齢者向けのバリアフリー化のための増築、改築、改造の工事に必要な資金を貸し付け、高齢者が住み慣れた住宅で安心して自立した生活を送れるようにするとともに、介護者の負担を軽減する居住環境の整備を促進し、在宅福祉の推進を目的とする。			
見直しの理由、内容等			
平成29年度以降利用がないことから、令和8年度～新規貸付停止、令和9年度事業終了とする。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響は生じない。 類似制度として介護保険における住宅改修（改修費の支給）もあり、本事業廃止により市民への不利益が生じることは想定されない。			

No.	見直し対象事業名		
40	敬老バス運行業務委託料		
部等名		課等名	見直し時期
保健福祉部		長寿社会課	R 8～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
方法・対象見直し		5,000	5,000
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
【取組内容】高齢者の生活を豊かなものにし高齢者福祉の増進に資することを目的に、単位老人クラブの活動等の際に1団体につき年2回敬老バスを無料で貸し出す。			
【効果】各団体の活動促進の一助。老人クラブ会員の確保。高齢者同士の親睦や研修機会の提供。			
見直しの理由、内容等			
受益者が主に老人クラブ会員に限定されていることから、将来にわたって安定的に事業を継続するためには、受益と公平性の観点から、一定の受益者負担を求めることが必要である。			
盛岡ゆうゆう大学行事での利用を除き、バスの利用回数の引き下げ（年間2回→1回）、自己負担額の設定を検討する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
バスを利用した老人クラブ活動に一定の影響が生じるが、今後も老人クラブ活動費補助金の支給や老人芸能大会、ニュースポーツ交流大会などを通じた高齢者の生きがいづくりを推進する。			

No.	見直し対象事業名		
41	地区老人スポーツ大会費補助金		
部等名		課等名	見直し時期
保健福祉部		長寿社会課	R10以降
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		調整中	調整中
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
○	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
【取組内容】健康の保持及び増進を図るため、市内に27ある地区老人クラブ協議会が、地区老人スポーツ大会を行う場合に要する事業費の3分の2（上限額5万円）を補助する。			
【効果】高齢者の健康増進や生きがいづくりに寄与しているほか、交流の場となり地域コミュニティの形成に繋がっている。			
見直しの理由、内容等			
大会への参加者数が減少傾向にあることから受益者が限定されているが、各地区の事務局を対象としたアンケートでは、継続を求める意見が多い。			
事業効果を検証し、支援内容を改めて検討する必要がある。			
今後の見通し、市民生活への影響			
令和9年度までは現行の実施内容を検証し、令和10年度以降の適切な支援のあり方を検討する。			

No.	見直し対象事業名		
42	配食サービス事業【介護保険費特別会計】		
部等名		課等名	見直し時期
保健福祉部		長寿社会課	R9～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		3,620	3,620
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○	○	
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
概ね65歳以上のひとり暮らし、又は高齢者世帯で、食事の調理が困難な者に対し、食事の宅配や安否の確認を行うことにより、社会的孤立感や不安を解消し在宅生活の維持を図る。			
見直しの理由、内容等			
民間事業者において類似事業を展開していることから、市として実施すべき内容等を精査する必要がある。なお、民間事業者の配達可能エリアや対応可能量について、調査を実施したうえで、抜本的な見直しを含め精査を行う。			
今後の見通し、市民生活への影響			
民間事業者等による代替事業がない場合、利用者への影響は大きい。			
民間事業者等による代替事業の可否等の調査・検証を行う。			

No.	見直し対象事業名		
43	家族介護慰労金支給事業		
部等名	課等名	見直し時期	
保健福祉部	長寿社会課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	77	77	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
○	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
扶助費			
事業概要（取組内容と効果）			
【取組内容】市内に居住する在宅の要介護者（要介護4及び要介護5）を、通算で1年以上介護し、かつ、介護保険サービスを受けていない期間が1年以上である家族に対して、当該家族の負担軽減を図ることを目的として、慰労金（10万円/年）を支給するもの。			
【効果】2~6人/年に支給し、家族の経済的負担の軽減につながっている。			
見直しの理由、内容等			
介護保険制度開始時は、介護保険サービスの提供が十分ではなく、介護の大部分を家族が担っていたが、現在は介護保険サービスが充実しており、家族介護者だけで介護を負担すべきでないことから、廃止するもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
令和6年度の支給人数は6人。令和元年度以降の支給者は2~6人/年となっている。 適切に介護サービスを受けられる支援体制の強化に努める。			

No.	見直し対象事業名		
44	公衆浴場設備改善事業補助金		
部等名	課等名	見直し時期	
保健所	企画総務課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し	70	70	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
○			
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
公衆浴場の設備の改善及び経営の安定を図ることにより、公衆衛生の維持向上に資するため、浴場業を営む者が公衆浴場設備改善事業を行う場合に要する経費に対し、補助金を交付する。			
見直しの理由、内容等			
補助の対象となる「公衆浴場法の適用を受ける一般公衆浴場」が現在市内では営業を行っていないため。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響はない。 補助の対象となる公衆浴場が設置された場合は、必要に応じて予算化を行う。			

No.	見直し対象事業名		
45	窓口案内員（会計年度任用職員）の廃止		
部等名	課等名	見直し時期	
保健所	企画総務課	R 8～	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	調整中	調整中	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
人件費			
事業概要（取組内容と効果）			
保健所と子ども未来部が混在する保健所庁舎において、窓口案内員を配置し、来所者を円滑に案内する。			
見直しの理由、内容等			
窓口案内員の取扱件数を考慮し、総合的な窓口を設けなくても来庁者に不便は生じないと判断されることから、見直しをするもの。【職員定数の見直しにおいて検討】			
今後の見通し、市民生活への影響			
入口の案内表示等により、案内機能を維持することが可能であるため、来庁者への影響は小さい。			

No.	見直し対象事業名		
46	盛岡市医師会附属看護学院事業費補助金		
部等名	課等名	見直し時期	
保健所	企画総務課	R 8～	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	2,000	2,000	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
○	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
・市内における看護職員確保のため、盛岡市医師会附属盛岡高等看護学院・盛岡准看護学院で行われる看護職者育成事業に対して補助金を交付する ・同学院における市内就業率は約7割と高い水準である			
見直しの理由、内容等			
准看護学院が令和8年3月末に閉院することに伴い、補助金を10,000千円から8,000千円に減額することで検討しているもの			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響はない。 なお、盛岡高等看護学院は令和11年3月に閉校となる。			

No.	見直し対象事業名		
47	都南地区保健センターの廃止		
部等名	課等名	見直し時期	
保健所	企画総務課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	1,039	1,039	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
○	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
<p>・都南地区保健センターの維持管理を目的に、建物清掃を業務委託で実施し、衛生的な環境を維持した。</p> <p>・利用者が快適に利用できるよう、燃料費や光熱水費を支出した。</p>			
見直しの理由、内容等			
老朽化が進み水道が使えないほか、利用率が低く、耐震補強等の対策も困難なことから、所期の目的は達成したものとし、廃止するもの。なお、所管業務の備品や物資を保管するため、倉庫としての利用は継続する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
現在、1団体が毎月1回利用しているため、他の地区保健センターを利用するよう案内する。			

No.	見直し対象事業名		
48	保健推進員協議会事業費補助金		
部等名	課等名	見直し時期	
保健所	健康増進課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	調整中	調整中	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
<p>・盛岡市保健推進員協議会が実施する研修会や特定事業に係る費用の補助を行うもの。</p> <p>・盛岡市保健推進員協議会の活動を補助することにより、地域における健康増進の普及啓発を促進する。</p>			
見直しの理由、内容等			
補助対象事業のうち研修会の開催や会報の発行について、開催状況や配布実績の観点から見直しの余地があると判断し、減額を検討する			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響はない。			
保健推進員協議会の活動に支障をきたす減額を行うものではない。			

No.	見直し対象事業名		
49	献血推進協議会事業費補助金		
部等名	課等名	見直し時期	
保健所	健康増進課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	調整中	調整中	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・盛岡市献血推進協議会が実施する献血推進活動に係る費用の補助を行うもの。</li> <li>・各地区献血協力会に対する助成や、若年層に対する謝礼品の贈呈、広告掲載等に係る費用の助成を行うことで、献血思想の普及啓発を促進する。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
補助対象事業のうち各地区献血協力会に対する助成について、活動実績や献血実績の観点から見直しの余地があると判断し、減額を検討する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
<p>市民生活への直接的な影響はない。</p> <p>献血推進協議会の活動に支障をきたす減額を行うものではない。</p>			

No.	見直し対象事業名		
50	ウォーキング教室		
部等名	課等名	見直し時期	
保健所	健康増進課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し	35	13	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
市民一人ひとりの自主的な健康づくりを推進するため、ウォーキング教室を開催し、ウォーキングの効果について学ながら、正しい姿勢と歩き方を習得するもの。			
(令和6年度実績)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・7回開催し、申込人数は91名、延べ参加人数76名。</li> <li>・アンケート評価 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)歩く習慣がほとんどない方が「今後ウォーキングを取り入れようと思った」割合は92.9%</li> <li>(2)「歩くことの効果について」わかった・ややわかったと回答したのは97.2%</li> </ul> </li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
外部講師に代わって職員が講師を担当して教室を開催することにより、講師謝金を削減するもの			
今後の見通し、市民生活への影響			
<p>市民生活への直接的な影響はない。</p> <p>職員が担当した場合でも効果が低下するものではない。</p>			

No.	見直し対象事業名		
51	健康教室等の参加者に対するMORIO-J ポイント付与		
部等名	課等名	見直し時期	
保健所	健康増進課	R8~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	89	0	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
生活習慣病などの予防や健康づくりに向けたインセンティブ事業として、対象健康教室へ参加した市民に対し、MORIO-J カード及びMORIO Payにポイントを付与し、健康事業への参加推進や、市民の健康づくりの意識啓発を図る。			
【効果】 ポイント付与が参加のきっかけと「なった」もしくは「きっかけの一つになった」人が26.8%であり、教室参加促進のインセンティブとしては効果が小さいと考えられる。			
見直しの理由、内容等			
参加の動機付けとするためMORIO-J ポイントを付与しているものだが、参加者数増加の大きな要因となっておらず、効果が限定的であるため、廃止するもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響はない。 地域への周知を効果的に行うことにより、引き続き、参加者数の増加を図ることとする。			

No.	見直し対象事業名		
52	インターネットリストティング広告		
部等名	課等名	見直し時期	
保健所	健康増進課	R8~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	149	50	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
・インターネット検索の内容に合わせて表示される広告により、自殺に関連するキーワードを検索した者に対して、相談チャットボット等の情報を表示するもの ・チャットボットの利用率が高いと言われる働き盛り世代や若年層への自殺対策を強化する目的として実施している。			
見直しの理由、内容等			
現在は、インターネット検索エンジンにおいて自殺に関連するキーワードを検索した場合に、相談ダイヤル等の対策の情報が表示されるようになっており、市が実施する必要性が低いと判断するもの			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響はない。 特に若年層の自殺対策として、LINE「チャットボット」登録につながる案内としての手段を、ホームページやSNS、チラシ・カード等を利用し、二次元コードを表示するなどして引き続き周知に取り組んでいく。			

No.	見直し対象事業名		
53	新型コロナウイルス感染症に係る医療費		
部等名	課等名	見直し時期	
保健所	指導予防課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し	3,139	783	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
扶助費			
事業概要（取組内容と効果）			
新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月7日まで感染症法上の位置づけにより入院措置を原則とし、入院医療費や療養費が原則公費負担となっていたため、当時の医療費に係る請求があれば支出しなければならないもの。			
見直しの理由、内容等			
令和7年度の現時点での当該医療費に係る請求がなく、令和8年度も請求の見込みがないことから当初予算への計上をしないもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響はない。 実績に応じて補正予算で対応する。			

No.	見直し対象事業名		
54	食品等の検査委託（残留農薬、食品添加物）		
部等名	課等名	見直し時期	
保健所	生活衛生課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	300	300	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
・市内で生産・製造・販売される流通食品の安全性を確認するため、食品衛生法の規定により、毎年策定する食品衛生監視指導計画に基づき、食品等を抜き取り検査するもの ・基準を逸脱した食品が流通していないか定期的に監視を実施することにより、市民の食の安全・安心を確保する効果があるもの			
見直しの理由、内容等			
過去の食品収去検査結果の状況、厚生労働省の輸入食品監視指導状況等を踏まえ、野菜・果実等の残留農薬検査及び加工食品の食品添加物検査について、支障のない範囲で検体数を減らすもの			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響は生じない。 検体数見直し後も食品等の検査は継続し、効率的かつ効果的な監視指導を実施する。			

No.	見直し対象事業名				
55	犬の飼い方・しつけ方教室				
部等名	課等名	見直し時期			
保健所	生活衛生課	R 8～			
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）			
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	39	39			
見直しの観点					
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地		
	○				
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P			
物件費					
事業概要（取組内容と効果）					
犬を飼育している又は飼育を予定している市民に対し、飼い犬とのより良い関係を築くため、外部から講師を招き、座学形式の講習会と飼い犬を伴っての実技指導を行うもの。					
犬の習性に基づいた、正しいしつけ方法に対する飼い主の理解が深まり、犬の問題行動の低減による人の生活環境の保全や動物福祉の向上に効果があった。					
見直しの理由、内容等					
民間事業者においても同様の事業は実施されており、対象者が限定的であることから、市が教室を開催する必要性が低いと判断するもの					
今後の見通し、市民生活への影響					
市民生活への直接的な影響はない。					
犬の飼い方やしつけ方法の相談に対しては、民間事業者のサービスの周知に努める。					

No.	見直し対象事業名				
56	子ども会スポーツ大会共催負担金・児童福祉週間行事共催負担金				
部等名	課等名	見直し時期			
子ども未来部	子ども青少年課	R 8～			
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）			
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	調整中	調整中			
見直しの観点					
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地		
	○				
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P			
補助費等					
事業概要（取組内容と効果）					
健全な運動を通じて、こどもたちが遊びのルールを知り、子ども会相互の親睦交流を図るとともに、健全な子ども会活動の育成を目的に開催するスポーツ大会や、こども家庭庁が主唱する「こどもまんなか児童福祉週間」（毎年5月5日のこどもの日から1週間）において、児童福祉の理念の一層の周知と、児童を取り巻く諸問題の社会的関心の喚起を図ることを目的に実施する児童福祉週間行事に係る負担金を支出するもの。					
事業や行事を通じて、家庭の環境にかかわらず、普段の生活では味わえない体験や、普段接することのない地域住民との交流や活動の機会が得られ、こどもたちの自立心の向上や、他者と連携・協働する力を育むことができる。また、こどもを取り巻く環境から見える現代の課題を知ることで、市民一人ひとりがこどもの健全な成長と権利の尊重のために行動できるようになる。					
見直しの理由、内容等					
盛岡市総合アリーナで開催されている子ども会スポーツ大会の経費のうち、需用費などを減額するもの。					
今後の見通し、市民生活への影響					
市民生活に直接的な影響はない。					
子ども会スポーツ大会及び児童福祉週間行事の開催に支障が生じないよう、配慮が必要である。					

No.	見直し対象事業名		見直し内容の修正 (R 8 当初予算での見直しなし)
	部等名	課等名	
57	放課後児童クラブ利用料補助金（低所得者等の利用料助成）	子ども青少年課	R 8～
	見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）
	方法・対象見直し	調整中	調整中
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
経済的理由により放課後児童クラブの利用が困難と認められる、ひとり親などの低所得世帯に対して、利用料金を助成することにより、利用を促進し、児童の健全育成の推進と低所得世帯の支援を図るもの。			
見直しの理由、内容等			
補助の基準や補助額について、市独自の補助制度であることから、他都市の状況等も参考に制度の妥当性について検討するもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
見直し内容によっては、現在補助を受けている世帯の負担額が増えることがある。			

No.	見直し対象事業名		
	部等名	課等名	見直し時期
58	母親クラブ活動育成費補助金	子ども青少年課	R 8～
	見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）
	規模等精査（廃止・予算圧縮等）	2,110	2,110
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
児童の健全な育成を図るため、児童館・児童センターを拠点として親子及び世代間の交流、文化活動などの活動をしている母親クラブに対して補助金を交付するもの。			
地域住民との三世代交流事業や季節の行事を実施し、児童の情操を育む体験活動を実施している。			
見直しの理由、内容等			
市の事務事業見直しの結果段階的な廃止に向けて調整する必要が生じたことから、令和7年度から令和8年度にかけて事業規模の縮小に着手しており、令和9年度をもって廃止するもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
母親クラブの事業の多くは所属する児童センターと共に開催され、運営も児童センター職員が支援していることから、母親クラブだけでなく児童センターの活動にも関わるが、会費の増額やイベントの実施方法を見直すことで対応いただいているが、大きな影響は出でていない。			

No.	見直し対象事業名		
59	子ども・子育て支援事業補助金		
部等名		課等名	見直し時期
子ども未来部		子ども青少年課	R 8～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
方法・対象見直し		0	0
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
補助費等			○
事業概要（取組内容と効果）			
市民や企業等が行う子ども・子育て支援の活動を促進し、地域全体で子育てにやさしいまちづくりを推進するため、必要となる経費に対し、子ども未来基金を原資とする補助金交付事業を行っている。			
事業への応募件数は毎年20件から30件の間で推移し、学習支援・体験教室や子育て世代へのケア、居場所支援など、今般の課題やニーズの変化を捉えた支援内容となっており、行政が直接実施することが困難な、柔軟かつアイデアに富んだ活動が市内で展開されている。			
見直しの理由、内容等			
盛岡市こども計画の目標及び重視している施策の推進を図るため、補助金交付割合の高い推進部門（補助上限150万円・10割補助）の採択数や条件の見直しを進めるとともに、より多くの市民や企業等がこども・子育て支援の活動を始め、続けていくきっかけとなるように、一般部門の採択数や条件の見直しも併せて行っていく。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響はない。			
上記の見直しにより、こども・子育て支援事業への新たな取組を支援し、地域全体で子育てを支える市民・団体の活動の裾野を広げていくもの。			

No.	見直し対象事業名			見直し内容の修正
				(R 8 当初予算での見直しなし)
部等名		課等名	見直し時期	
子ども未来部		子育てあんしん課	R 8～	
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し		調整中	調整中	
見直しの観点				
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地	
	○		○	
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P	
補助費等			○	
事業概要（取組内容と効果）				
保育所等の副食費を助成することにより子育て世帯を支援するもの。				
保育所等を利用する子育て世帯の経済的負担を軽減することで、子育てがしやすい自治体であることを訴求し、出生率の維持・向上や子育て年代の移住促進を図っている。				
生活が苦しいと感じている子育て世帯に対する経済的支援は、子どもを生み育てるごとに希望と安心感につながるとともに、本市の魅力度のアップにつながっており、自然減・社会減の両対策に寄与している。				
見直しの理由、内容等				
国の低所得世帯及び多子世帯への免除要件をさらに拡充した市単独補助であることから、補助対象の基準や補助額について、他都市の状況等も参考に制度の妥当性について検討するもの。				
今後の見通し、市民生活への影響				
見直し内容によっては、現在補助を受けている世帯への影響がある。				

No.	見直し対象事業名		
61	私立保育所等定員弾力化推進事業		
部等名		課等名	見直し時期
子ども未来部		子育てあんしん課	R 8～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		1,400	1,400
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
○	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
1月入所時点の定員充足率が121%以上（上限125%）の保育所等に対し、1%増加するごとに100千円を加算した金額を補助するもの。			
定員を超えて児童を受け入れるために必要となる経費に対して補助を実施し、待機児童の解消を図る。			
見直しの理由、内容等			
入所児童数が減少していることから、令和5年度に保育関係者に説明のうえ、6年度から事業規模の縮小に着手しており、7年度をもって廃止するもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
地域によっては、充足率が高い保育所等もあるが、周辺の保育所等で充足できるため、市民生活への影響は少ない。			

No.	見直し対象事業名			見直し内容の修正 (R 8 当初予算での見直しなし)
62	幼稚園副食費補足給付事業			
部等名		課等名	見直し時期	
子ども未来部		子育てあんしん課	R 8～	
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し		調整中	調整中	
見直しの観点				
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地	
	○		○	
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P	
補助費等			○	
事業概要（取組内容と効果）				
保育所等の副食費を助成することにより子育て世帯を支援するもの。				
保育所等を利用する子育て世帯の経済的負担を軽減することで、子育てがしやすい自治体であることを訴求し、出生率の維持・向上や子育て年代の移住促進を図っている。				
生活が苦しいと感じている子育て世帯に対する経済的支援は、子どもを生み育てるごとに希望と安心感につながるとともに、本市の魅力度のアップにつながっており、自然減・社会減の両対策に寄与している。				
見直しの理由、内容等				
国の低所得世帯及び多子世帯への免除要件をさらに拡充した市単独補助であることから、補助対象の基準や補助額について、他都市の状況等も参考に制度の妥当性について検討するもの。				
今後の見通し、市民生活への影響				
見直し内容によっては、現在補助を受けている世帯への影響がある。				

No.	見直し対象事業名		
63	乳幼児栄養食品支給（低所得者向けの月1缶の粉ミルク配付）		
部等名		課等名	見直し時期
子ども未来部		母子健康課	R8～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		174	174
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
扶助費			○
事業概要（取組内容と効果）			
栄養の援助を必要とする乳幼児に対し、生後4か月に達する月（申請月の翌月以降）から満1歳に達する月まで、1か月あたり粉乳1缶（約3,000円相当）を支給するとともに、支給時に産婦とのコミュニケーションを図ることにより、乳幼児の心身の健全な育成の一助とする。			
見直しの理由、内容等			
支給している世帯が年間で13件程度（令和6年度実績）と限られることや、令和7年度より法定事業として全妊婦に対し「妊婦のための支援給付」が創設され、妊娠時と出産前に各5万円が給付されるようになったほか、面談等を通じ困窮世帯にも早期支援ができることから、廃止するもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
「妊婦のための支援給付」により経済的な支援が強化されているほか、相談窓口、訪問指導等による産婦への支援も継続され、影響はない。			

No.	見直し対象事業名		
64	都南総合支所の母子手帳交付担当職員		
部等名		課等名	見直し時期
子ども未来部		母子健康課	R8～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		調整中	調整中
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
人件費			○
事業概要（取組内容と効果）			
都南総合支所内の母子健康課分室において、妊婦相談及び母子健康手帳、赤ちゃん手帳、予防接種券等の交付を行う。			
【職員定数の見直しにおいて検討】			
見直しの理由、内容等			
現在、上記については市内3か所の窓口（保健所（赤ちゃん手帳は本庁）・都南総合支所・玉山総合事務所）で交付事務を実施しているが、妊娠届出数、出生数は年々減少していることから、窓口業務の効率化や縮小について、検討可能であると判断した。今後の定数の見直し過程において検討していくこととする。			
今後の見通し、市民生活への影響			
都南総合支所は、妊娠届、赤ちゃん手帳の交付の他、隣り合ったスペースで出生届から医療費受給者証までの手続きを一連の流れで実施することができ、駐車場もあることから、利便性が高く、利用者も多い。市民サービスへの影響を最小限にするために、現行実施している業務について、庁内関係部署と意見交換し、段階的に整理していく。			

No.	見直し対象事業名		
65	絵本の読み聞かせ事業		
部等名	課等名	見直し時期	
子ども未来部	母子健康課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	209	209	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
1歳6か月児健康診査において、読み聞かせボランティアによる絵本の読み聞かせを通して、親子が絵本の楽しさを知り、ふれあいを持つことにより、親の育児不安を軽減し、子どもの健やかな成長を支援する。			
見直しの理由、内容等			
各図書館や公民館が実施する読み聞かせ事業等においても本を通じた親子のふれあいの機会が提供されているため、廃止する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
図書館や公民館等での読み聞かせにより、本を通じた親子のふれあいの機会を提供できるため、市民生活への直接的な影響はない。			

No.	見直し対象事業名		
66	盛岡地区勤労者協議会事業費補助金		
部等名	課等名	見直し時期	
商工労働部	経済企画課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し	調整中	調整中	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
・勤労者と家族の福祉向上及び平和で豊かな社会づくりを目的として、盛岡地区勤労者協議会が行う事業等に要する経費に対し補助金を交付するもの。 ・勤労者の福利の増進・文化の向上や親子のふれあいに寄与している。			
見直しの理由、内容等			
補助対象事業の一部について、実施手法の見直しの余地があると判断し、減額を検討するもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
協議会において活動内容の見直しが必要となるが、市民生活への大きな影響は伴わない。			

No.	見直し対象事業名		
67	都南労務改善協議会補助金		
部等名	課等名	見直し時期	
商工労働部	経済企画課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し	調整中	調整中	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>中小企業事業所の労務の改善に関する必要な事業を行い、中小企業で働く従業員の福祉の向上を目的として、都南労務改善協議会が行う事業等に要する経費に対し補助金を交付するもの。</li> <li>労働環境改善や経営に関する制度・税務改正等に係る研修等の実施により、会員事業所の従業員の安定した雇用と福利厚生の充実のほか、小規模事業者の経営力向上に寄与している。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
補助対象事業の一部について、実施手法の見直しの余地があると判断し、減額を検討するもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
協議会において活動内容の見直しが必要となるが、市民生活への大きな影響は伴わない。			

No.	見直し対象事業名		
68	学生向け就職情報イベント		
部等名	課等名	見直し時期	
商工労働部	経済企画課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	211	211	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
○	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域企業の認知度向上や人材確保につなげることを目的に、学生等が地域企業の取組や若手社員の実体験に触れる企業研究イベントを開催（関係機関と連携実施・市はイベント会場費を負担）。</li> <li>関係機関との強固な連携により学生と企業の交流機会を創出しており、大学生等が盛岡地域の産業や企業への関心を高め理解を深めることに寄与している。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
企業の採用意欲が高まる中、当該イベント参加者が減少傾向にあり事業効果が限定的となっている。民間事業者主催の就職情報イベントなど代替機会も踏まえ、当該事業に対する市の経費負担の在り方を検討する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活に直接与える大きな影響はないが、人口の社会減が継続する状況下において、地域企業の認知度向上を図る機会の損失となる。ジョブカフェいわて等による相談・支援体制整備のほか、中小企業のインターンシップ、地元経営者による就職対策支援等の継続・充実により、引き続き学生の地元定着を図っていく。			

No.	見直し対象事業名		
69	U・Iターンフェアin東京への参加費		
部等名		課等名	見直し時期
商工労働部		経済企画課	R 8～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
方法・対象見直し		47	47
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>東京で開催されるU・Iターンフェアの自治体ブースに出演し、本市の移住定住情報や就職支援・雇用情報の提供を行う。</li> <li>市長公室都市戦略室と共に、首都圏在住の学生や一般求職者に面で情報提供している。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
来場者の相談事項が、移住定住に関する内容が主となっていることから、都市戦略室担当者に相談事務を委ね、経済企画課からの参加は行わないこととする。			
今後の見通し、市民生活への影響			
<p>来場者からの相談に引き続き対応するため、影響は生じない。</p> <p>また、市民生活に直接与える影響はない。</p>			

No.	見直し対象事業名		
70	中小企業者人材育成支援事業		
部等名		課等名	見直し時期
商工労働部		経済企画課	R 8～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		150	150
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
補助費等		○	
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>市内中小企業者の経営能力の強化を図り、地域イノベーションの創出を促すことを目的とし、市内中小企業の役員・社員が受講する中小企業大学校等が開催する研修受講料の一部を補助するもの。</li> <li>研修受講で練り上げた構想を基にした新会社の設立、事業アイデアの具現化による店舗網の拡大などの効果が出ており、市内企業の経営能力向上に寄与した。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
<p>厚生労働省等において研修の受講に対する助成制度を設けており、市以外の助成制度によっても人材育成が進められることから、廃止とするもの。</p>			
今後の見通し、市民生活への影響			
<ul style="list-style-type: none"> <li>厚生労働省等の人材育成に係る助成制度活用を周知していく。</li> <li>市民生活への大きな影響は伴わない。</li> </ul>			

No.	見直し対象事業名		
71	盛岡市商店街連合会視察同行経費		
部等名	課等名	見直し時期	
商工労働部	経済企画課	R 8～	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	72	72	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・盛岡市商店街連合会が実施する視察研修会に同行し、先進地商店街や商工会議所から現状や課題、イベント状況などを聴取・意見交換し、活力・魅力ある商店街づくりへの参考とするもの。</li> <li>・視察を通じて、市内商店街が目指す将来像や課題の共有につなげることができた。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・視察の成果については、視察後の聞き取りや意見交換等を丁寧に行うことにより共有が可能であると判断し、市からの参加は行わないこととする。</li> </ul>			
今後の見通し、市民生活への影響			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・視察の成果の共有方法を工夫することにより認識を合わせることは可能と考えられ、影響は少ない。</li> <li>・市民生活への大きな影響は伴わない。</li> </ul>			

No.	見直し対象事業名		
72	商店街等魅力強化支援事業		
部等名	課等名	見直し時期	
商工労働部	経済企画課	R 8～	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	62	62	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
物件費			○
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内商店街等の活性化を図るため、市内商店街等の団体が行うセミナーや講習に係る講師招聘費用を助成するもの。</li> <li>・市内商店街団体の知識習得を促し、経営改善への意識向上に寄与した。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍以降、各商工団体が主催するオンラインを含めた各種セミナー等が多数開催されている中で、商店街が自ら企画する必要がある本事業の利用ニーズが低下していることから、廃止とするもの。</li> </ul>			
今後の見通し、市民生活への影響			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街活性化に係る支援について、商店街振興事業費補助金等を活用し継続実施する。</li> <li>・市民生活への大きな影響は伴わない。</li> </ul>			

No.	見直し対象事業名		
73	盛岡市タウンマネジメント機関支援事業補助金		
部等名		課等名	見直し時期
商工労働部		経済企画課	R 9～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		874	874
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>中心市街地商店街の集客力向上や賑わい創出等を目的として、盛岡まちづくり（株）が行う中心市街地基礎調査事業（人流分析システムによる通行量調査）に係る経費の一部を補助するもの。</li> <li>システムの安定的な稼働により、年間を通じたデータ把握・比較が可能となった。</li> <li>通行量データは街の賑わいを測る指標として、中心市街地の活性化に資する取組に活用されている。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
<ul style="list-style-type: none"> <li>人流分析システムにより得られるデータの販売や、可搬型カメラによるイベント時等の通行量・通行人属性データの販売により収益を向上させることで、事業実施は可能と見込み、補助を終了とするもの。</li> </ul>			
今後の見通し、市民生活への影響			
<ul style="list-style-type: none"> <li>人流データの更なる活用方法の検討、普及等を支援することにより、収益の向上に繋げていく。</li> <li>市民生活への大きな影響は伴わない。</li> </ul>			

No.	見直し対象事業名		
74	盛岡商工会議所事業費補助金		
部等名		課等名	見直し時期
商工労働部		経済企画課	R 8～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		調整中	調整中
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
補助費等		○	
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>盛岡商工会議所会員企業の経営力向上と活力ある地域経済社会の創出を目的として、盛岡商工会議所が行う事業等に要する経費に対し補助金を交付するもの。</li> <li>会員企業である市内中小企業者が直面する物価高騰等社会情勢の変化に対応した支援を行うとともに、幅広い事業の実施により地域経済の活性化に寄与している。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
<ul style="list-style-type: none"> <li>補助対象事業の一部について、実施手法と補助金額の見直しの余地がないか検討するもの。</li> </ul>			
今後の見通し、市民生活への影響			
<ul style="list-style-type: none"> <li>商工業者の経営悪化は市民生活に大きな影響を及ぼす。</li> <li>コロナ禍や物価高騰の影響を受けている商工業者に対する支援がより重要になっており、商工会議所の役割が従前にも増して求められている中で、市として支援する事業を精査する。</li> </ul>			

No.	見直し対象事業名		
75	盛岡市商店街連合会事業費補助金		
部等名	課等名	見直し時期	
商工労働部	経済企画課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	調整中	調整中	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等	○		
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・盛岡市商店街連合会が、市内商店街組合等の振興及び発展を目的として実施する事業等に要する経費に対し、補助金を交付するもの。</li> <li>・勉強会や先進地視察の実施による市内商店街の意識向上、イベント補助等による商店街の賑わい創出に寄与した。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助対象事業の一部について、実施手法と補助金額の見直しの余地がないか検討するもの。</li> </ul>			
今後の見通し、市民生活への影響			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・盛岡市商店街連合会の活動に支障をきたさない範囲内での減額を検討する。</li> <li>・市民生活への大きな影響は伴わない。</li> </ul>			

No.	見直し対象事業名		
76	盛岡市たばこ販売協議会事業費補助金		
部等名	課等名	見直し時期	
商工労働部	経済企画課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	調整中	調整中	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等	○		
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内たばこ販売業の改善発達や会員事業者の自主的な経済活動の促進及び経済的社会的地位の向上を目的として、盛岡市たばこ販売協議会が行う事業等に要する経費に対し補助金を交付するもの。</li> <li>・環境美化活動や啓発ツール配布による喫煙マナーの向上、研修会等による販売店の社会的見識の向上、未成年者の喫煙防止などに寄与している。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助対象事業の一部について、実施手法と補助金額の見直しの余地がないか検討するもの。</li> </ul>			
今後の見通し、市民生活への影響			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・盛岡市たばこ販売協議会の活動に支障をきたさない範囲内での減額を検討する。</li> <li>・市民生活への大きな影響は伴わない。</li> </ul>			

No.	見直し対象事業名		
77	全日本わんこそば選手権開催負担金		
部等名		課等名	見直し時期
商工労働部		経済企画課	R 8 ~
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		95	95
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>「わんこそば」の知名度向上と業界の振興を図ることを目的として、「全日本わんこそば選手権」の開催経費の一部を負担するもの。</li> <li>選手権の開催を通じて、全国に「わんこそば」 = 盛岡を周知することに寄与した。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
<ul style="list-style-type: none"> <li>主催者である盛岡三大麺普及協議会から開催の意向が示されないことから、一旦終了とするもの。</li> </ul>			
今後の見通し、市民生活への影響			
<ul style="list-style-type: none"> <li>わんこそばを含む盛岡三大麺については、イベントの周知等により支援を継続していく。</li> <li>盛岡の代表的な食文化である「わんこそば」をPRする機会が減ることとなるが、市民生活への大きな影響は伴わない。</li> </ul>			

No.	見直し対象事業名		
78	製造業及び情報サービス業市場開拓等事業補助金		
部等名		課等名	見直し時期
商工労働部		ものづくり推進課	R 8 ~
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
方法・対象見直し		50	50
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
補助費等		○	
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>市内製造業及び情報サービス業の国外市場への販路拡大するための初期支援を目的としている。</li> <li>類似補助制度では対象外となる事業者（例：伝統工芸品製造業、食料品製造業）に対して、海外展開の後押しをする役割を担っている。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
海外展開への支援を強化するため、国内展示会出展費用の補助を廃止し、国外展示会出展費用の補助に限定して件数を増やすもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響はない。			
国内の出展費用については経済産業省等による助成制度を案内し、市は国外への出展助成に注力する。			

No.	見直し対象事業名		
79	高校生を対象とするセミナー講師謝金		
部等名		課等名	見直し時期
商工労働部		ものづくり推進課	R 8 ~
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
事業統合		38	38
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
		○	
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
補助費等			○
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ものづくりを担う人材を育成し、地元定着を図る目的で実施している。</li> <li>・地元ものづくり企業を認知する機会であり、就職先の選択肢が広がる契機となるが、卒業後の進路について追跡調査を実施しておらず事業の効果を十分に把握できていない。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
経済企画課が実施する高校生を対象とした雇用対策事業において、ものづくり分野も含めた各分野のPRを行うことによりさらに効率的な事業となると判断し、集約するもの			
今後の見通し、市民生活への影響			
<p>市民生活への直接的な影響はない。</p> <p>本事業は廃止となるが、経済企画課の高校生を対象とする雇用対策事業において、引き続きものづくり分野のPRがなされる。</p>			

No.	見直し対象事業名		
80	企業誘致活動支援業務委託		
部等名		課等名	見直し時期
商工労働部		ものづくり推進課	R 9 ~
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		2,200	2,200
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
物件費		○	○
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・委託事業により、企業の設備投資動向や工場等新設計画の情報収集に優れる企業誘致コーディネーターを配置し、大企業を対象に効果的な企業誘致活動を展開するもの。</li> <li>・サプライチェーン供給網を構築する企業の立地を実現させることで、雇用や税収（固定資産税、市民税等）の確保、域内取引の拡大など、地域経済への波及効果が期待できる。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
令和 6 年度から実施しており、令和 8 年度までの実施により 30 社の紹介を受けることから、新たな工業用地整備の検討と並行して当該 30 社へのアプローチは継続しつつ、令和 9 年度以降に新たな企業紹介は一旦休止するもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
<p>市民生活への直接的な影響はない。</p> <p>紹介を受けた 30 社へのアプローチは継続するほか、従来行ってきた本委託によらない企業訪問等の新規企業へのアプローチも継続していく。</p>			

No.	見直し対象事業名		
81	産業支援センター（廃止も含めた検討）		
部等名	課等名	見直し時期	
商工労働部	ものづくり推進課	R 9～	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	調整中	調整中	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
○	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
物件費	○		
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>次の3つの機能により、市内での起業を支援するもの。①低コストで利用できるオフィススペースの提供②インキュベーションマネージャーによる専門支援③起業家・業界関係者との交流の場の提供</li> <li>開設(H14)～R6年度までの卒業企業の事業継続率83.3%と、全国平均に比べ非常に高い。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
他のインキュベーション施設と比較して入居率が低く推移していることから、現施設とニーズが合致していないと判断され、他の支援機関による創業支援やレンタルオフィス等の増加も考慮しながら、最適な創業支援施設のあり方を廃止も含めて検討する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響はない。 産業支援センターの見直しを検討しつつ、地域人材育成ネットワークの取組や地域企業成長加速支援事業等により、引き続き起業・創業の支援に取り組んでいく。			

No.	見直し対象事業名		
82	産学共同研究事業等補助金		
部等名	課等名	見直し時期	
商工労働部	ものづくり推進課	R 8～	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	500	500	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等		○	
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>大学等との共同研究及び大学等への委託研究に必要とする経費に対し、企業等が負担する金額の1/2を補助金を支出するもの。</li> <li>補助金の活用により、大学等との連携による新技術・新製品の開発意欲の促進につながっている。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
中小企業庁等にも研究機関との共同研究を対象とした助成制度があり、市以外の制度によっても共同研究の取組が促進されることから、廃止とするもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響はない。 共同研究に係る助成については、中小企業庁等の制度を周知する。また、盛岡市産学官連携研究センター（コラボMIU）等の取組により、引き続き産学官連携を進めていく。			

No.	見直し対象事業名		
83	もりおか物産展実行委員会負担金		
部等名	課等名	見直し時期	
商工労働部	ものづくり推進課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し	2,202	2,202	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等	○	○	
事業概要（取組内容と効果）			
<p>・市内外における4物産展（東京、沖縄、水戸、盛岡）を実施することにより、盛岡市及び盛岡地域の地場産品や盛岡ブランド品の認知度向上と販路拡大を図る。</p> <p>・4物産展全てにおいて売上高は年々上昇しており、また、毎年新規事業者が出店していることから、市内事業者の販路拡大支援や新規顧客の獲得等に寄与している。</p>			
見直しの理由、内容等			
物産展の開催時の売上により出展事業者の支援に繋がっているものの、継続的な販路の開拓には至っておらず、効果が限定的と判断されるため、水戸京成展は休止とし、負担金を減額する。その他の物産展についても、継続して効果の検証を行う。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響はない。			
もりおか味と工芸展（盛岡）及び盛岡デー（東京、沖縄）は継続して開催し、市内事業者の販売の機会を確保する。			

No.	見直し対象事業名		
84	手づくり村工房まつり		
部等名	課等名	見直し時期	
商工労働部	ものづくり推進課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
事業統合	245	245	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
		○	
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等	○	○	
事業概要（取組内容と効果）			
<p>・協同組合盛岡手づくり村が主体となって構成される「工房まつり実行委員会」が開催している「盛岡手づくり村工房まつり」を支援するもの。</p> <p>・伝統的工芸品や地域に根ざした文化や技を継承しつつ、ものづくりに取り組む職人達の技の紹介と、手づくり体験やイベントをとおし、ものづくりの良さ楽しさを知っていただくことで手づくり村のイメージアップとPRに努めている。</p>			
見直しの理由、内容等			
各季（年に4回）開催している「盛岡手づくり村まつり」（主催：盛岡地域地場産業振興センター）に統合することとし、負担金を廃止する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響はない。			
各季に開催される手づくり村まつりにおいて引き続き工房のPRがなされる。			

No.	見直し対象事業名		
85	南部鉄器まつり		
部等名	課等名	見直し時期	
商工労働部	ものづくり推進課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	161	161	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等	○	○	
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・南部鉄器まつり事業実行委員会が開催している「南部鉄器まつり」を支援するもの。</li> <li>・盛岡で約400年に渡り継承されてきた南部鉄器の製作技術を次世代に継承するため、作品展を通じた技術・意識の向上を目指し、南部鉄器業界のPR及び産地である盛岡の文化交流並びに発展に貢献する。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
オンラインでのバーチャル開催など開催方法に工夫はしているものの、事業効果が限定的と判断されることから、廃止とするもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
<p>市民生活への直接的な影響はない。</p> <p>南部鉄器を含む地場産品の振興については、盛岡ブランド品認定制度等の取組により、引き続き推進する。</p>			

No.	見直し対象事業名		
86	狩猟免許取得費補助金		
部等名	課等名	見直し時期	
農林部	農政課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し	0	0	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
○	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・盛岡市在住であり今後、狩猟者として盛岡猟友会に加入することが見込まれる方に対して狩猟免許の取得に要する経費の一部を補助するもの</li> <li>・狩猟免許取得に係る費用的負担を軽減し、狩猟者の確保につながる。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
補助の利用件数が減少傾向であるため、最適な支援方法への見直しを行い、有害鳥獣対策の推進を図るもの			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響はない。			
狩猟免許取得費補助金の活用実績については、令和5年度1件、令和6年度0件と減少傾向にあったが、令和7年度は5件の申請となっている。有害鳥獣の捕獲を進める必要があることから、ニーズ等を踏まえながら補助金の継続も含めた効果的な補助制度の検討を進める。			

No.	見直し対象事業名		
87	農業近代化資金利子補給		
部等名	課等名	見直し時期	
農林部	農政課	R 8～	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	300	300	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		○
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>農業者が機械取得や施設整備等をする際に農業協同組合その他の融資機関から資金（農業近代化資金）融資を受ける場合、市が利子補給をすることで農業者は低利又は無利子で融資を受けられる。</li> <li>農業者の金利負担を軽減することによって、資金調達の円滑化及び経営基盤の安定化につなげるもの</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
市の利子補給率は1.25%であり、県内市町村では最高水準であることから、他市町村を参考とし、0.5%に下げるもの			
今後の見通し、市民生活への影響			
<ul style="list-style-type: none"> <li>市からの利子補給のほか、県の利子補給（率 1.25%）及び認定農業者にあっては農林水産長期金融協会からの利子助成（貸付当初から 5 年間、2 %を上限）があるほか、融資機関によっては、末端金利が 0 %となる制度もある。</li> <li>農業者への影響として、これまで市利子補給率の上限1.25%内で農業者の末端金利は 0 %となっていたが、0.5%に引き下げた場合、金利が低ければ実質無利子は継続されるが、高くなった場合は金利負担が発生することになる。現時点では相対的に低利であることから、金利負担の軽減と資金調達の円滑化は図られているものである。</li> </ul>			

No.	見直し対象事業名		
88	食育推進事業負担金		
部等名	課等名	見直し時期	
農林部	農政課	R 8～	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
事業統合	16	16	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
		○	
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>地元食材や食文化に関する市民の理解を深め、地産地消を推進することを目的に、盛岡市農業振興連絡協議会で実施している食育推進事業の負担金を支出するもの</li> <li>6 年度は「食の匠」による郷土料理の調理実習により、市民が地元食材や郷土の食文化への理解を深め、地産地消の推進に寄与した。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
健康増進課等が実施する食育事業においても地産地消の啓発が図られることから、集約することとし、負担金を廃止するもの			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響はない。			
健康増進課等の食育事業において、引き続き地産地消の啓発を行っていく。			

No.	見直し対象事業名		
89	食と農のバリューアップ推進事業全般		
部等名		課等名	見直し時期
農林部		食と農の連携推進室	R 8～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
方法・対象見直し		3,745	2,710
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
物件費		○	○
事業概要（取組内容と効果）			
令和7年度から新たに「盛岡産農畜産物の高付加価値化と需要拡大」の目的を掲げ、地域外の販売強化、地域内の食農教育、農業と他産業の連携の3つの施策推進方針のもと、各種事業を展開している。従来からの取組により、産地直売所の利用者数や「盛岡産」を意識して購入する人が増加するなど、地産地消に貢献してきたほか、令和7年度は「美食王国もりおか」のInstagramフォロワー数が約900人増えるなど、盛岡の食と農への関心を高めていることに貢献している。			
見直しの理由、内容等			
ポータルサイトのランニングコストの抑制、PR業務委託の縮小（職員による実施への切り替え）、食農教育の庁内連携による実施等により、事業の効率化等を図ることとし、事業費を削減するもの			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響はない。 事業効果を検証し、引き続き選択と集中を図りながら、盛岡産農畜産物の高付加価値化と需要拡大に取り組んでいく。			

No.	見直し対象事業名		
90	地籍調査測量業務委託		
部等名		課等名	見直し時期
農林部		林政課	R 8～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		6,000	1,500
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
・国土調査法に基づき、土地の地籍に関する調査を行い、地図及び土地登記簿の更新を図り、各種土地施策の基礎資料として活用するもの ・固定資産税の課税適正化、各種公共事業や公共物管理の効率化・コスト縮減が図られるほか、災害対応の国土強靭化に資するもの			
見直しの理由、内容等			
国庫補助の金額に合わせて事業を実施するものであるが、近年の国庫補助の内示の状況を踏まえ、予算を圧縮するもの			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響はない。 国庫補助額に応じた地籍調査を継続し、別途実施している山林の境界明確化事業も強化しながら、山林所有者の整理を推進していく。			

No.	見直し対象事業名		
91	森林保全巡視業務委託・山火事防止広報委託		
部等名	課等名	見直し時期	
農林部	林政課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し	200	200	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
〈山火事防止事業〉山火事が起こりやすい4月から5月にかけて、広報車による呼びかけ業務を委託し、入山者に対して注意喚起を行う。山菜採取などで訪れる、普段は山林と縁が無い人々にも広く啓蒙を行うことができている。			
〈森林保全巡視〉 森林の巡視を委託し、年間を通して保全・適正管理を行う。手入れの行き届かない森林が増加する中、管理の手を伸ばす一端となっている。			
見直しの理由、内容等			
広報車による山火事防止の呼びかけ業務については、周知の方法を見直しながら事業を実施することで、事業費の圧縮を図るもの			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響はない。 森林保全巡視及び山火事防止の取組は引き続き実施する。			

No.	見直し対象事業名		
92	カモシカ食害防除作業委託		
部等名	課等名	見直し時期	
農林部	林政課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し	1,514	505	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
・人工植栽した幼齢林（概ね1～5年生）をカモシカ（国天然記念物）からの食害から守ることにより、森林の生育を図ることを目的としている。 ・忌避剤を散布した事業対象木は、食害被害が少なく事業効果が現れている。			
見直しの理由、内容等			
林業事業体に対して被害状況の聞き取りを行い、カモシカ以外の鳥獣被害が確認されたことから、令和8年度からは、多様な鳥獣類に対応した支援事業に切り替える。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響はない。			

No.	見直し対象事業名		
93	平成市民の森（園路刈払作業等業務委託等）		
部等名	課等名	見直し時期	
農林部	林政課	R 8～	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し	300	300	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
城下もりおか四百年事業の一環として、平成11年から整備を進めており、これまでに植栽した広葉樹などの保育作業による森林の手入れや、林内作業道の整備などの基盤整備を行うことで、健全な森林を後世に引き継ぐことを目的とするもの			
見直しの理由、内容等			
植栽が完了し、保育による整備に切り替わっていることから、刈払作業については、保育作業や林業イベント開催時など、必要な都度実施することとし、管理の支障とならない範囲で業務を縮小する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響はない。 今後は、市有林として整備していく。			

No.	見直し対象事業名		
94	一般会計繰出金		
部等名	課等名	見直し時期	
農林部	農政課（中央卸売市場）	R 8～	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	34,227	34,227	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
繰出金			
事業概要（取組内容と効果）			
・食料品の安定供給施設として公共性が高いことから、市場における業者の指導監督などに要する経費として一般会計から繰り出しているもの ・市場の経営の健全化を促進し、その経営基盤の安定化が図られている。			
見直しの理由、内容等			
令和7年度をもって現市場建設に係る市債償還が完了することにより、次年度以降の設備更新を計画する中で、水産部門の冷却設備更新に係る経費に対し起債を充当することにより一般会計繰出金を減額するもの			
今後の見通し、市民生活への影響			
今後も設備等更新を含めた全体事業費を精査し、必要に応じて、起債充当を検討しながら繰出金の調整を図る。なお、冷却設備更新を起債充当事業とすることにより後年度に償還経費が発生する。 また、当該経費は、市場の経営基盤の安定化を図るための経費であることから、市民生活への大きな影響は生じない。			

No.	見直し対象事業名		
95	道路整備経費全般（財源の種別問わず）		
部等名	課等名	見直し時期	
建設部	道路建設課	R 8～	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	4,000	4,000	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
普通建設事業費			
事業概要（取組内容と効果）			
道路建設課で実施する事業全般を対象としている。 道路新設改良事業、広域圏道路新設整備事業、交通安全施設等整備事業、交通安全施設等整備事業（交通安全・無電柱化補助事業）、街路事業、交通安全施設等整備事業（街路分）			
見直しの理由、内容等			
着手済の路線整備を進めるとともに、緊急度や進捗度等を勘案しながら整備内容を精査するもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
着手済の路線については、整備時期の遅れは発生するが、整備完了まで事業を継続する。			

No.	見直し対象事業名		
96	南川改修整備費		
部等名	課等名	見直し時期	
建設部	河川課	R 8～	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し	1,400	1,400	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
普通建設事業費			
事業概要（取組内容と効果）			
・盛岡南地区都市開発整備事業や新産業等用地整備事業など、沿線の市街化による雨水流出量の増加に対応するため、河川改修を行うもの。 ・大雨による災害から、市民の生命、財産を守る。			
見直しの理由、内容等			
都市基盤河川改修工事（南川）について、令和7年度までの進捗状況を踏まえ、令和8年度以降は事業費縮小が見込まれることから、縮小が見込まれる事業費の一部を準用河川改良工事費（大橋川等）に充当した残額分を削減額とするもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への大きな影響は生じない。 優先度が高い準用河川改良工事の早期実施に努める。			

No.	見直し対象事業名		
97	長寿命化工事（住宅使用料100%充当）		
部等名		課等名	見直し時期
建設部		建築住宅課	R 8～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		10,000	10,000
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
普通建設事業費			
事業概要（取組内容と効果）			
盛岡市市営住宅長寿命化計画に基づき、社会資本整備総合交付金の対象として市営住宅及び市営住宅設備の長寿命化を図ることを目的に計画的修繕を行うもの。これによりライフサイクルコスト縮減を図るとともに、入居率の向上及び住宅使用料（歳入）を確実に確保するものである。			
見直しの理由、内容等			
実施予定の長寿命化工事等の内容と優先度を精査し、実施時期を整理することで予算を削減し事業費の平準化を図るもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市営住宅等の入居者への影響はあるが、入居者が日常的に生活できるよう計画的な施設修繕を遅滞なく実施していく必要がある。			

No.	見直し対象事業名		
98	まちづくりアドバイザー派遣		
部等名		課等名	見直し時期
都市整備部		都市計画課	R 8～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		30	30
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
・都市計画等に関する地域の自主的なまちづくり活動を支援するため、地域等からの申請に基づき、市に登録しているまちづくりアドバイザーを派遣する。			
・この制度の活用により、地域の自主的なまちづくり活動や市民協働のまちづくりが推進されることが期待される。			
見直しの理由、内容等			
・近年、本事業の利用者が固定化しており、他の団体等からの活用希望もなく、事業効果が限定的なものとなっており、また、県に類似した制度があることから、廃止する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
・現在、本制度を活用し実施中の活動が1件あり、今後、地域がアドバイザーを依頼する場合は、当該地域の費用負担が生じるため、活動の縮小が懸念される。			

No.	見直し対象事業名		
99	空き家バンク（関連する補助金等含む）		
部等名	課等名	見直し時期	
都市整備部	都市計画課	R 9～	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し	782	372	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
・空き家等バンクは、空き家等の有効活用、移住定住や住み替え等による地域の活性化を図るために、登録された空き家等の情報を公開するとともに、その利用希望者に情報提供を行うものである。			
・この運用を推進するため、バンク登録物件の改修、購入及び家財処分への補助を行っているほか、令和7年度に空き家等対策協力事業者を登録し空き家等に悩みを持つ所有者等に情報提供している。			
・補助制度は、空き家の購入や利活用の動機づけになっている。			
見直しの理由、内容等			
・市内には複数の不動産業者があり、空き家を含む中古住宅の取引が行われていることなどを一因として、空き家バンクへの登録件数が少ない状況が続いていることから、空き家の有効活用を推進するための施策として市がマッチングを行う必要性が低いと考えられる。			
今後の見通し、市民生活への影響			
・空き家購入等の補助制度がなくなることで、空き家の利活用が鈍化し、特定空き家の増加につながることが懸念される。			
・民間と連携した空き家の活用施策等も研究しているところであり、今後、空き家バンク制度のあり方を検証し、利活用に資する新たな仕組みについて検討する。			

No.	見直し対象事業名		
100	(仮称) 内丸プラン作成業務委託		
部等名	課等名	見直し時期	
都市整備部	都市計画課	R 8～	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し	8,000	8,000	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
物件費	○		
事業概要（取組内容と効果）			
・「内丸地区将来ビジョン」（令和4年3月）の具体化を図るために、地区の将来土地利用や都市施設、景観デザイン等の方針について、専門家や関係者に意見を聴きながら定めるものである。			
・新市庁舎については、「盛岡市新市庁舎整備基本構想」（令和6年12月）が策定され、整備エリアが内丸地区とされたことから、整備スケジュールを念頭に、本事業において建設場所を検討する。			
・今後、当該地区的施設更新を推進するため、都市計画の見直しが必要になるが、内丸プランは、その根拠になるものであり、また、コンパクトシティを牽引するものである。			
・内丸プランは、地区全体の整備に係る基本的な方針を定める基本方針編と具体的な整備に関する事項を定める整備方針編の2部構成とし、基本方針編は、令和7年12月に策定・公表を行った。			
見直しの理由、内容等			
・関係機関等との協議に不測の時間を要しており、また、検討項目が増加していることから業務委託に係る費用が増加している。			
・今後も継続して関係機関と協議を進めるため、業務委託の内容を精査・検討し、経費削減を図る。			
今後の見通し、市民生活への影響			
・都市計画及び建築に関する高度で専門的な業務を内部作業で進めることになると、協議相手の要求に合った資料の提示が難しくなり、協議に支障が生じる可能性がある。			
・新市庁舎建設に影響が出ないよう、業務委託の内容を精査し、直営作業と合わせて協議を進める。			

No.	見直し対象事業名		
101	盛岡市都市景観シンポジウム・都市景観賞		
部等名		課等名	見直し時期
都市整備部		景観政策課	R 8～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
方法・対象見直し		466	466
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
<p>・市民に向けた景観に関する啓発事業として、昭和55年度から都市景観シンポジウムを昭和59年度から都市景観賞をそれぞれ年1回実施している。</p> <p>・市民アンケートでは、景観に関する評価・意識が向上するなど一定の成果が得られている。</p>			
見直しの理由、内容等			
<p>・事業内容のマンネリ化や若い世代に向けた訴求力の不足など、これまでの取組の延長では啓発効果の拡大が難しくなっている。</p> <p>・都市景観シンポジウム及び都市景観賞を隔年開催として相互に実施することで、シンポジウムの内容の充実や都市景観賞の対象物件を蓄積し、啓発の質の向上と活動の充実を図る。</p>			
今後の見通し、市民生活への影響			
<p>・既存事業の内容の充実による若年層の掘り起こしや、今後実施を検討する景観授業や景観ツアーなど新たな取組の展開により、啓発の質の向上と活動の充実が図られ、一層の市民意識の高揚を目指す。</p>			

No.	見直し対象事業名		
102	いしがきミュージックフェスティバル負担金		
部等名		課等名	見直し時期
都市整備部		公園みどり課	R 8～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		2,000	2,000
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
<p>・いしがきミュージックフェスティバルは、民間主体の実行委員会が、中心市街地活性化事業として平成19年から20年近く続いている。</p> <p>・盛岡城跡公園を中心に、盛岡駅前から河南地区（肴町）まで複数のエリアで開催し、市内外から多くの人々が訪れ、まちの活性化や観光振興に多大な効果を及ぼしている。</p> <p>（最近の来場者数、R4：57,830人、R5:80,595人、R6：66,180人、R7:約25,000人）</p>			
見直しの理由、内容等			
<p>・市全体の事業の中での緊急度や優先度を勘案し、イベント運営費の負担金を削減する。</p> <p>・これに伴い、負担金に頼らない運営方法を検討する。</p> <p>（令和7年度は物価高騰や人件費の上昇等によりメインステージを有料化している。）</p>			
今後の見通し、市民生活への影響			
<p>・厳しい運営状況から令和7年度は一部エリアを有料化しているが、市の負担金がなくなれば、入場料の値上げや開催規模の縮小などの対応を検討する。</p> <p>・これまで積み上げてきた盛岡固有のイベントであり、まちの活性化に影響を及ぼさないよう、さまざまな工夫を講じて継続開催を目指す。</p>			

No.	見直し対象事業名		
103	盛岡城ライトアップ事業負担金		
部等名		課等名	見直し時期
都市整備部		公園みどり課	R 8 ~
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		98	98
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
<p>・盛岡城跡公園の石垣をライトアップすることにより観光スポットとしての定着を図り、観光振興に資することを目的として、盛岡商工会議所が主体となって10月中旬から翌年5月末まで実施している事業である。</p> <p>・市では、事業費のうち設備設置工事費及び電気料金の一部について、合計で97,557円を上限額として負担金を支出している。</p>			
見直しの理由、内容等			
<p>・ライトアップによる冬の盛岡城（石垣）のPRとしての効果はあるが、市全体の事業の中で緊急度、優先度を勘案し、当該負担金を削減する。</p>			
今後の見通し、市民生活への影響			
<p>・負担金の削減により、事業者（盛岡商工会議所）が当該事業を継続しない場合は、冬季の観光客の入込みにも影響が生じる可能性がある。</p> <p>・SNS等を活用するなどしながら、盛岡城の四季の魅力を発信していく。</p>			

No.	見直し対象事業名		
104	西仙北街路樹維持管理業務委託		
部等名		課等名	見直し時期
都市整備部		公園みどり課	R 8 ~
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		1,000	1,000
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
<p>・新幹線沿線に防音対策等で植樹した街路樹（ヒマラヤシーダ）について、落枝落葉及び害虫（有毒のマツカレハ）による生活環境の悪化に加え、巨木化による根上がりや視界不良による交通及び防犯上の支障等から地元町内会からの苦情要望を受け、順次必要な箇所の伐採を行っている。</p> <p>（R6年度末伐採済本数：124本、R7年度計画：4本、R7年度未未伐採本数：145本）</p>			
見直しの理由、内容等			
<p>・街路樹維持管理業務全体の中での緊急度、優先度を勘案し、実施時期の調整が可能なものとして当面の間、伐採数量の調整を行う。</p>			
今後の見通し、市民生活への影響			
<p>・伐採対象樹木の周辺では、落葉等による影響が生じる可能性があり、地域の理解を得ながら予算の範囲内で対応する。</p>			

No.	見直し対象事業名		
105	ハンギングバスケットの市直営部分の原材料費		
部等名	課等名	見直し時期	
都市整備部	公園みどり課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	200	200	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>姉妹都市のカナダ・ビクトリア市を参考に、市の関連施設や商店街等においてハンギングバスケットによる連続的な緑化を図り、観光客等を誘致し、商店街等の活性化を目的に実施している。</li> <li>市直営によるものについては、本庁舎及び各分庁舎、ビクトリアロード、新渡戸緑地等に設置している。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域緑化の取組の中での優先度を勘案し、中心市街地など視認性が高い場所（市の施設）に設置を絞り込み、原材料費を減額する。</li> </ul>			
今後の見通し、市民生活への影響			
<ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設等におけるハンギングバスケットの設置数は減少するが、関係者の意見を聞きながら、民間の取組との連携も検討しながら、引き続きまちなかの緑化を図る。</li> </ul>			

No.	見直し対象事業名		
106	花と緑の相談員		
部等名	課等名	見直し時期	
都市整備部	公園みどり課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	166	166	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
○	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>市民により一層花と緑に対し親しみを持ってもらうことにより、民地における緑化を推進するため、園芸や植物の専門家による無料相談コーナーを開設し、草花や庭木の植栽・管理などについてアドバイスしている。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
<ul style="list-style-type: none"> <li>近年、草花や庭木の植栽・管理の相談は、インターネットやホームセンター等において対応できることが多くなっており、本事業の役割を終えたことから廃止する。</li> </ul>			
今後の見通し、市民生活への影響			
<ul style="list-style-type: none"> <li>今後、市に相談があった際には、対応可能な施設等についての情報提供を行う。</li> </ul>			

No.	見直し対象事業名		
107	街区公園整備		
部等名	課等名	見直し時期	
都市整備部	公園みどり課	R8~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し	20,918	5,518	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
普通建設事業費			
事業概要（取組内容と効果）			
<p>・太田地区及び道明地区の土地区画整理事業により創設される公園の整備を行う。 (令和7年度末の未整備公園：太田地区 3か所、道明地区 2か所)</p>			
見直しの理由、内容等			
<p>・公園整備事業全体の中での緊急度等を勘案し、整備時期の調整が可能であることから、令和8年度に2か所の整備を見込んでいたものを1か所に削減する。</p>			
今後の見通し、市民生活への影響			
<p>・一部の街区公園の整備時期が延期されるが、その間、地域から要望等がある場合は、暫定的な利用についても検討する。</p>			

No.	見直し対象事業名		
108	大野台ビレッジ管理経費		
部等名	課等名	見直し時期	
玉山総合事務所	総務課	R10~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	400	400	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
○	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
<p>・岩手県観光協会から無償譲渡を受けた大野台ビレッジの別荘地のうち、共用井戸設備（飲用水）、管理棟周辺の草刈等を含めた維持管理を実施している。</p> <p>・別荘地所有者の飲用水の確保及び岩洞湖利用者のアクセス道の確保として有効である。</p>			
見直しの理由、内容等			
<p>別荘地等の利用が極めて少ないと判断される。</p>			
今後の見通し、市民生活への影響			
<p>・別荘地所有者以外の市民生活への直接的な影響はない。</p> <p>・地権者の所在確認を進め、意向を確認しながら共用井戸設備の飲用水利用廃止に向けて検討する。なお、岩洞湖周辺へのアクセス道路の草刈・維持管理については、今後も継続する予定である。</p>			

No.	見直し対象事業名		
109	庁用バス運行管理業務		
部等名	課等名	見直し時期	
玉山総合事務所	総務課	R 9 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し	0	0	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>玉山地域は交通手段が限られていることから、市が主催する会議・研修や集団検診の送迎、学校行事の送迎などのため、庁用バスを運行している。</li> <li>市の主催の事業が円滑に進められる。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
玉山総合事務所では、庁用バスの他、患者輸送バスなど複数台所有しており、それらを活用した利用調整のしくみを構築し、効率的な運行を検討する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
それぞれのバスの運行目的や対象者が異なることから、調整には時間を要するが、車両の老朽化も進行することから、検討を進める。			

No.	見直し対象事業名		
110	コミュニティセンター長寿命化工事		
部等名	課等名	見直し時期	
玉山総合事務所	総務課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し	20,000	2,200	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
普通建設事業費			
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>「市公共施設保有最適化・長寿命化中期計画」に基づき、玉山地域にある各コミュニティセンターの長寿命化工事を順次行うもの。</li> <li>修繕工事を行うことで、施設の延命化を図ることができる。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
令和8年度に予定していた2か所のコミュニティセンターの修繕を延期する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
すぐに影響が生じるものではないが、利用に支障を来さないうちに修繕を実施する。			

No.	見直し対象事業名		
111	農業用廃プラスチック適正処理推進協議会負担金		
部等名		課等名	見直し時期
玉山総合事務所		産業振興課	R 8 ~
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		90	90
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
健全な産地育成を振興し、農業者への適正な処理意識の浸透を図るため、農業者、関係機関及び関係団体と連携し、年2回（7月と11月）、農業用廃プラスチックの回収処理を実施している。			
見直しの理由、内容等			
農業生産に使用されたプラスチック類は産業廃棄物であり、処理にあたっては排出する農業者へ負担を求めるべきものであることから、市の負担額を減額するとともに協議会と農業者の負担内容の見直しを行い、農業者に適正な負担を求めるもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
<ul style="list-style-type: none"> <li>見直しにより、一部の農業者の負担が増加する。</li> <li>R 6年度ベースで試算すると1kgあたり4円増。</li> </ul> <p>（R6年度の中央値138kg排出していた農業者で試算した場合、8,873円から566円増え9,439円になる見込み。）</p>			

No.	見直し対象事業名		
112	種雄牛馬管理事業費補助金		
部等名		課等名	見直し時期
玉山総合事務所		産業振興課	R 8 ~
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
方法・対象見直し		70	70
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
○	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
公共牧野に放牧する種雄牛馬について、牧野閉牧期間の飼養管理経費に対して、種雄牛馬の管理者に対して補助を行う。			
見直しの理由、内容等			
新岩手農協農業協同組合で公共牧野への種雄牛放牧を取りやめたため、相当分の予算額を減額するもの。（黒毛和種：現在農家では人工授精を利用）			
今後の見通し、市民生活への影響			
<ul style="list-style-type: none"> <li>市民生活への直接的な影響はない。</li> <li>実績のない分を減額するものであり、影響は生じない。</li> </ul>			

No.	見直し対象事業名		
113	玉山地域交通安全防犯協会連合会補助金		
部等名	課等名	見直し時期	
玉山総合事務所	住民福祉課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	調整中	調整中	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>玉山地域の交通道徳及び防犯思想の高揚に努める為、市が主催する街頭啓発活動等を共同実施する活動に補助金を支出するもの</li> <li>玉山地域内の主要道路上や、事故後の注意喚起を行う効果が大きい場所で実施した。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
玉山地域交通安全防犯協会連合会と共同で行っている交通安全運動期間中の街頭啓発活動への参加者が高齢化などで減少傾向にあるため、啓発活動方法の見直しを行い、事業費の削減を行うもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
<ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全運動期間中は、交通安全防犯啓発チラシの自治会班回覧、防災行政無線での広報及び交通指導車での広報パトロールを今後も実施するため、市民生活への直接的な影響はない。</li> <li>玉山地域交通安全防犯協会連合会の活動に支障をきたす減額を行うものではない。</li> </ul>			

No.	見直し対象事業名		
114	講演会講師		
部等名	課等名	見直し時期	
玉山総合事務所	住民福祉課	R 8 ~	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し	15	3	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者や障がい特性に関する理解を深め、心のバリアフリーの推進を図るため講演会を開催</li> <li>障がい者への理解の促進、参加者の自己理解とセルフケア力の向上につながっている。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
こころの健康づくり講演会は、健康増進課は盛岡地域、住民福祉課は玉山地域でそれぞれ1回開催しているものであるが、玉山地域からの移動手段（庁用バス等）を確保して盛岡地域での1回に縮小し、事業主体を健康増進課に集約するもの			
今後の見通し、市民生活への影響			
玉山地域で受講を希望する方は、庁用バス等で参加できるため、直接的な影響は生じない。			

No.	見直し対象事業名		
115	盛岡地域生徒指導研究推進協議会事業費補助金		
部等名		課等名	見直し時期
教育委員会		学校教育課	R 8 ~
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
方法・対象見直し		97	97
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>青少年の健全育成を目的に、盛岡地域生徒指導研究推進協議会に対し、生徒指導の充実を図る諸事業を行う経費に補助金を支出するもの。</li> <li>広報活動（会報「生徒指導」の発行）により、生徒指導の充実が図られている。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
広報活動に係る媒体の一部（教員等会員向け会報）を紙媒体から電子媒体に変更する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響は生じない。			

No.	見直し対象事業名		
116	中学生社会参加活動促進事業リーダー研修会事業費		
部等名		課等名	見直し時期
教育委員会		生涯学習課	R 8 ~
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
方法・対象見直し		0	0
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
物件費			
事業概要（取組内容と効果）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>盛岡市教育振興運動の一環として、中学生の社会参加活動を促進するため、活動の中心となるリーダーの養成を目的に実施するもの。</li> <li>研修を通じて、リーダーとしての役割や責任について考え、自校を含む地域の課題解決に向けた社会参加活動への意識を高める機会となっている。</li> </ul>			
見直しの理由、内容等			
研修会に従事する教員の負担軽減の観点から、日程の見直し（1泊→日帰り）を検討中。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響は生じない。			
日程を短縮しても、リーダーに必要な資質を育む効果的な研修となるよう、プログラム内容の検討を進める。			

No.	見直し対象事業名		
117	無形民俗文化財保存連絡協議会活動事業補助金		
部等名		課等名	見直し時期
教育委員会		歴史文化課	R8～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		83	83
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
無形文化財及び無形民俗文化財の保存・活用を図るため、盛岡市無形民俗文化財保存連絡協議会及び加盟団体が実施する無形文化財等の保存、公開、伝承及び後継者の育成に係る事業について、補助金を交付するもの。			
見直しの理由、内容等			
本補助金のうち各団体に対する助成金は現行どおりとし、リーダー研修会開催費用相当額を一部削減する。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への直接的な影響は生じない。 研修会の会場や開催方法を見直し、効果を維持する。			

No.	見直し対象事業名		
118	会計年度任用職員△1人（太田分館長）		
部等名		課等名	見直し時期
教育委員会		中央公民館	R10以降
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		調整中	調整中
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
人件費			
事業概要（取組内容と効果）			
・生涯学習の充実を図るため、各種講座を実施。 ・「郷土太田と私たち」運営委員会事務局長（太田地区の民俗芸能の継承と発展を目的とする） ・「太田民俗資料館運営委員会」事務局長（資料館の維持管理、学習機会の提供を目的とする）			
見直しの理由、内容等			
公共施設の集約化が避けられない状況にある中、市内唯一の分館であり、閉館を検討することが適当である。			
今後の見通し、市民生活への影響			
太田地区の特化した事業を実施しており、閉館による太田地区等への影響は生じる。 丁寧な地元説明、事業移管等を行うとともに、館長が担ってきた様々な役割の引継も必要である。			

No.	見直し対象事業名		
119	太田分館活動事業		
部等名	課等名	見直し時期	
教育委員会	中央公民館	R10以降	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
規模等精査（廃止・予算圧縮等）	237	237	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
<p>・青少年教育・成人教育・高齢者教育等の講座を実施し、生涯学習の充実を図った。</p> <p>・地域連携事業等において、「八ツ口神楽」「上鹿妻念仏剣舞」「上鹿妻田植踊り」の伝統芸能の保存、継承について取り組み、継承者の掘り起こしを行った。</p>			
見直しの理由、内容等			
公共施設の集約化が避けられない状況にある中、市内唯一の分館であり、閉館を検討することが適当である。			
今後の見通し、市民生活への影響			
<p>太田地区の特化した事業を実施しており、閉館による太田地区等への影響は生じる。</p> <p>丁寧な地元説明、事業移管等を行う必要がある。</p>			

No.	見直し対象事業名		
120	精神医療収支差額負担		
部等名	課等名	見直し時期	
財政部	財政課（市立病院）	R8～	
見直しの種別	削減額（千円）	うち一般財源（千円）	
方法・対象見直し	100,000	100,000	
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分	公約関連事業	未来創造P	
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
市立病院の精神科病棟における収支差額を負担するもの。			
見直しの理由、内容等			
令和6年1月から9月まで精神病棟を休止していたことによって、一般会計負担金の基準となる収支差額が多額となっていたが、再開後の令和7年度は安定稼働していることから、収支差額を一時休止前の水準とし、一般会計負担金を減額するもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への大きな影響は生じない。			
市立病院の経営改善のためにも収支差額を縮小する取組を継続する必要がある。			

No.	見直し対象事業名		
121	リハビリテーション医療収支差額負担		
部等名		課等名	見直し時期
財政部		財政課（市立病院）	R 8～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
方法・対象見直し		3,150	3,150
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
市立病院のリハビリテーション医療における収支差額を負担するもの。			
見直しの理由、内容等			
令和7年度について、一般会計負担金の基準となる収支差額が多額となっていたが、現在よりも上位基準となる心大血管疾患リハビリテーション料の算定基準を満たすことにより、収支差額を圧縮し、一般会計負担金を減額するもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への大きな影響は生じない。			
市立病院の経営改善のためにも収支差額を圧縮する取組を継続する必要がある。			

No.	見直し対象事業名		
122	感染症医療収支差額負担		
部等名		課等名	見直し時期
財政部		財政課（市立病院）	R 8～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		-3,000	-3,000
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
市立病院の感染症医療における収支差額を負担するもの。			
見直しの理由、内容等			
令和6年度精算分までは新型コロナ感染症関連の国交付金が歳入としてあったため、令和7年度当初予算における一般会計負担金はなしとしていたが、令和7年度精算分から新型コロナ感染症関連の国交付金が歳入として見込まれないことから、令和8年度当初予算からは従前の収支差額を基準とした一般会計負担金とする必要があるもの。			
今後の見通し、市民生活への影響			
市民生活への大きな影響は生じない。			
市立病院の経営改善のためにも収支差額を圧縮する取組を継続する必要がある。			

No.	見直し対象事業名		
123	雨水処理維持管理経費		
部等名		課等名	見直し時期
財政部		財政課（上下水道局）	R 8～
見直しの種別		削減額（千円）	うち一般財源（千円）
規模等精査（廃止・予算圧縮等）		99,394	99,394
見直しの観点			
対象者減少	手段、予算に検討の余地	類似事業への統合	上乗せ、横出し規模に検討の余地
	○		
主な経費の区分		公約関連事業	未来創造P
補助費等			
事業概要（取組内容と効果）			
<p>・雨水処理関連施設を適正に維持管理することにより浸水被害を防ぎ、安全・安心で快適に暮らせるまちづくりに繋げるもの。</p>			
見直しの理由、内容等			
<p>雨水関連経費の財源は、国で定める繰入基準により一般財源が充てられるものである。令和7年度においては、一時的な修繕等の増加に対応するため、維持管理経費を増額したものであるが、一般会計の負担を極力抑えつつ維持管理を継続するため、予算規模を令和6年度当初予算と同規模に削減するもの。</p>			
今後の見通し、市民生活への影響			
<p>令和7年度と比較し、雨水処理に係る維持管理経費は縮小することとなるが、6年度当初予算と同水準を確保した中で、市民への影響を極力少なくするよう効果的な維持管理を行うこととしたい。</p>			